Rotary

国際ロータリー 第 2570 地区

2024−25 年度

地区研修・協議会

プログラム・事業計画書

ロータリーの
マジック

2024 年 4 月 21 日（日）

会場：ものつくり大学

目　次

１．目次 …… 1
２．2024－25 年度　地区研修・協議会　次第 …… 2
３．2024－25 年度　地区研修・協議会　クラブ別出席者名簿 …… 4
４．ものつくり大学構内案内図 …… 6
５．ロータリーの理念 …… 7
　ロータリーの目的／四つのテスト／ロータリーの公式標語
　ロータリアンの行動規範／中核的価値観（CORE VALUE）
　ロータリー行動計画（指針）／
　DEI に対するロータリーのコミットメント
６．2024－25 年度　国際ロータリー会長テーマ …… 11
７．2024－25 年度　ガバナー活動方針 …… 14
８．2023－24 年度　ガバナー挨拶 …… 18
９．2024－25 年度　地区ラーニングファシリテーター挨拶 …… 19
10．2024－25 年度　ガバナー補佐挨拶 …… 20
11．2024－25 年度　地区幹事挨拶 …… 25
12．2024－25 年度　各委員会活動委方針
　・地区ラーニング委員会 …… 26
　・地区ラーニング委員会 RLI 担当 …… 27
　・地区戦略計画委員会 …… 28
　・危機管理委員会 …… 30
　・国際大会推進委員会 …… 31
　・DEI 委員会 …… 32
　・ローターアクト委員会 …… 33
　・会員増強委員会 …… 34
　・公共イメージ委員会 …… 35
　・職業奉仕委員会 …… 36
　・社会奉仕委員会 …… 38
　・国際奉仕委員会 …… 39
　・青少年プログラム委員会 …… 40
　・ロータリー財団委員会 …… 42
　・ロータリー米山記念奨学委員会 …… 44
13．2024－25 年度審議事項
　・地区予算（案） …… 45
　・一人当たり　半期地区賦課金（案） …… 46
　・次年度地区研修・協議会ホストクラブ（案） …… 46
14．2024－25 年度資料
　・送金カレンダー …… 47
　・クラブ会長の皆様へのお願い …… 48
　・ガバナー補佐点検書類一覧表 …… 49
　・マイロータリー登録方法 …… 50
　・ラーニングセンターのコース …… 55
　・地区カレンダー（公式訪問、地区活動予定他） …… 57
　・地区役員組織図 …… 58
　・クラブ別会員推移表 …… 59

2024-2025 年度　国際ロータリー第 2570 地区
地区研修・協議会　次第

日時　2024 年 4 月 21 日(日)
会場　ものつくり大学
進行　ホストクラブ副実行委員長　梅沢　雅利

【第一本会議】　10 時から 12 時 30

1．点鐘　ガバナーエレクト　五十幡和彦
2．開会の言葉　ホストクラブ実行委員長　野藤　修三
3．国歌斉唱「君が代」
4．ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
5．挨拶　ガバナー　高丹　秀篤
ガバナーエレクト　五十幡和彦
次年度地区ラーニングファシリテーター　茂木　正
6．来賓ご挨拶　行田市長　行田　邦子　様
ものつくり大学技能工芸学部長　大垣賀津雄　様
7．感謝状贈呈　ガバナーエレクト　五十幡和彦
8．歓迎の言葉　ホストクラブ会長　齋藤　正史　会長
9．来賓並びに次年度地区役員紹介　ガバナーエレクト　五十幡和彦
10．2024-25 年度国際ロータリー
「RI 会長テーマ並びに地区方針」　ガバナーエレクト　五十幡和彦
11．提案
（1）次年度分担金及び予算承認の件　次年度地区幹事　田島　博夫
（2）次年度地区研修・協議会ホストクラブ承認の件
（3）その他
12．講演　ＲＩラーニングファシリテーター　中谷　研一　様
「RI 現況報告と、これからのロータリー」
13．ガバナーノミニー紹介　指名委員会委員長　茂木　正
14．ガバナーノミニー挨拶　ガバナーノミニー　坂口　孝
15．諸事お知らせ　ホストクラブ幹事　井川　和豊

昼食　12 時 30 から 13 時 20 分

<昼食後は各部門別研修会場にご参集ください>

16. 委員会別研修会　　13 時 20 から 14 時 30 分

「部門方針」「委員会事業方針」……[ディスカッション・ラーニング形式]

<委員会別研修会終了後は、本会議場へお戻りください>

【第二本会議】　14 時 30 分から 16 時 30 分

17.「ポリオ根絶に関わる地区事業」発表

次年度社会奉仕委員会統轄委員長　金井　福則
次年度ロータリー財団委員会統轄委員長　茂木　　聡
次年度公共イメージ委員会委員長　菊池　俊介

18. クラブの活性化　　次年度ガバナー補佐　坂口　　孝

（１）標準クラブ定款、細則に基づくクラブ定款、細則の徹底
（２）CLP に基づくクラブ委員会組織の推進
（３）クラブでの行動計画の理解と推進
（４）３年間の目標と計画（3-Years Targets）
（５）クラブの戦略計画の策定推進

19. ロータリーラーニング　次年度地区ラーニング委員会委員長　渡邊　藤男

（１）研修からラーニングへ
（２）マイロータリー登録推進
（３）ラーニングセンター
（４）RLI 受講推進

20. 各リーダー発表（各 5 分）　　各委員会委員長他

会長部会	次年度地区ラーニングファシリテーター　茂木　　正
幹事部会	次年度地区幹事　田島　博夫
地区ラーニング委員会	次年度ラーニング委員会委員長　渡邊　藤男
会員増強委員会	次年度会員増強委員会委員長　原島　生慈
公共イメージ委員会	次年度公共イメージ委員会委員長　菊池　俊介
職業奉仕委員会	次年度職業奉仕委員会委員長　小髙　　章
社会奉仕委員会	次年度社会奉仕委員会統轄委員長　金井　福則
国際奉仕委員会	次年度国際奉仕委員会統轄委員長　正田　康高
青少年プログラム委員会	次年度青少年プログラム委員会統轄委員長　高橋　貴子
ロータリー財団委員会	次年度ロータリー財団委員会統轄委員長　茂木　　聡
ロータリー米山記念奨学委員会	次年度ロータリー米山記念奨学委員会統轄委員長　中嶌　　清

21. 講評　　次年度副ガバナー　細井　保雄
22. 次年度ホストクラブ挨拶　　入間南ＲＣ会長エレクト　大野　益利
23. 閉会の言葉　　開催地クラブ会長　鈴木敬一郎
24. 点鐘　　ガバナーエレクト　五十幡和彦

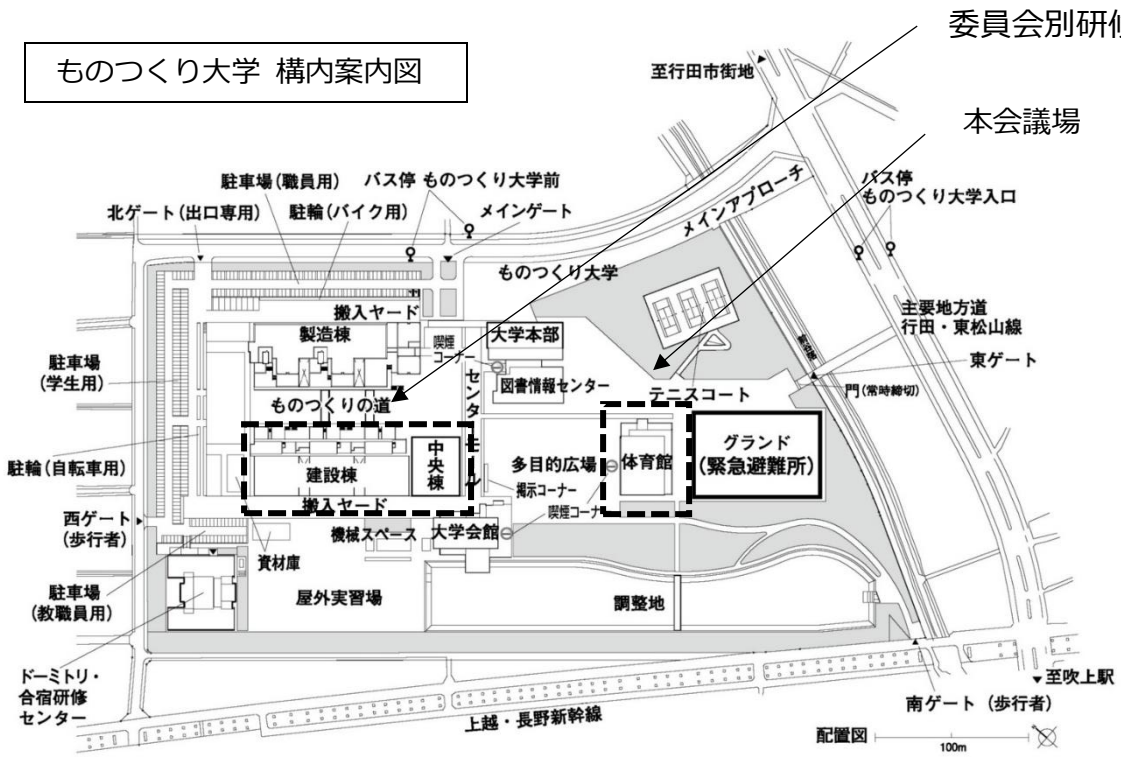
2024-25年度　地区研修・協議会　クラブ別参加者名簿

部会			会長部会	幹事部会	ラーニング部会	会員増強部会	公共イメージ部会
委員会別研修会教室			Ｃ１０１０	Ｃ１０２０	Ｃ２０１０	Ｂ２０８０	Ｃ２０２０
第1グループ	1	川越	坂口　孝・戸口　真也 西川　孝博	堀越　孝・齊藤　智	片山　幸雄	栗原　雄一・八木　拓也・永島　明 山田　哲也・小林　勇次郎・堀尾　泰崇	菊池　俊介
	2	東松山	笠原 俊也（代理）	松本　輝美（代理）		山下　三佐子	飯島　徹
	3	小川	戸口　勝	中村　悟		中村　悟	
	4	坂戸	菅野　雄介	笠間　曹一郎	関口　記嗣	松崎　由香里	
	5	越生毛呂	藤島　弘士	小川　唯一	磯　哲也	磯　哲也	藤島　弘士
	6	川越小江戸	大谷　龍之	福山　健朗		山本　庄一	大谷　龍之・青木　洋平
	7	川越西	久保田　徹	大原　晶子	菅間　俊彦	肥沼　靖久	伊藤　晴之
	8	鶴ヶ島	木村　武志	菊田　真忠	齊藤　勇司		
	9	川越中央	長堀　洋	田中　秀樹(代理)	内田　卓之	澤田　修	内田　卓之
	10	坂戸さつき	関根　則雄	吉原　正洋		藤縄　雅啓	笠間　益伸
	11	東松山むさし	鯨井　美知子	牧野　大俊	神田　茂	山下　茂	野口　健吉
第2グループ	12	朝霞	櫻井　元	荒木　和之	栗山　昇	栗原　忍	髙橋　克安
	13	志木	三上　隆俊	田中　幸彦	星野　博之	大村　相基	宮原　俊介
	14	富士見	桑原　福治・島田 敏郎 長根 章浩・日鼻 靖	日鼻　靖	島田　敏郎	萩原　喜八郎	尾崎　孝好
	15	新座	松岡　昌宏	鈴木　明子	岡本　比呂志	森田　輝雄	石原　勇介
	16	和光	鈴木 早苗	高木 茂	大澤 衛		大澤 衛
	17	朝霞キャロット					
	18	新座こぶし	加藤　涼聖	戸髙　健司	戸髙　健司	山田　一郎	山田　一郎
第3グループ	19	入間	宮崎　正文	忽滑谷　明			水村　雅啓・白幡　英悟
	20	所沢	鳥居　由美子			見澤　栄一	
	21	飯能	森　健二	大﨑　光二		天ケ瀬　和弘	川口　浩
	22	新所沢	樋口　泰	小阪　裕史		長沢　有紀	徳永　眞澄
	23	日高	古本　良子	谷野　秀之		鈴木　敏藏	
	24	所沢西	金岡　悟	木下　精基	内野　忍	荻野　陽一	室伏　秀樹
	25	新狭山	新井　敏夫	西澤　長次	小川　正幸	竹内　克	出水　直毅
	26	所沢東	鶴田　良孝	三木　由紀郎・奥野　浩	新倉　良之	梅沢　雅利・木曽　晴夫	杉田　大輔
	27	入間南	大野　益利・齋藤　良徳	内村　良一・石田　徳一	清水　洋行	石川　伸一	雙木　行雄
	28	所沢中央	石田　善雄				岩崎　弘祐
	29	狭山中央	寶積　英彦	柴田　譲	小林　奈保絵	清水　幸彦	東　美栄
第4グループ	30	深谷	下妻　慶悟	新　道行	田島　高久	髙丹　秀篤	松島　雄二
	31	本庄	斉藤　一英	笠本　盛	佐藤　賀則	真下　敏明	小田切　浩
	32	秩父	今泉　学之	宮前　隆一	明石　勤	宮前　勉	関口　光英
	33	寄居	松本　幸男	下条　誠	津久井　大雄	鈴木　光則	柴崎　猛
	34	児玉	阿部　博	田嶋　聰			
	35	岡部	田中　英雄	橋本　和行	井上　敏夫	内田　勝一	柿木　左近
	36	深谷東	布施　正典	荒木　正和	村岡　敏弘		
	37	川本					
	38	皆野・長瀞	髙田　富康	畝　徳治		山田　利明	
	39	2570パスポート					
	40	深谷ノース	横田　政弘	坂田　光司	新島　修一		水島　章太
第5グループ	41	熊谷	西山　秀木	田野　隆広	田中　治男	長谷川　貴春	田所　勤
	42	行田	大谷　純一	清水　龍男	小林　群司	岡田　則之	
	43	羽生	今井　正	小谷野　俊宏		川田　真也	田邊　将宏
	44	加須	大川　俊行	秋葉　健洋		谷山　誠	福島　秀年
	45	熊谷西	田村　良純	長嶋　靖明	小栗　克明	小栗　克明	小栗　克明
	46	行田さくら	三島　務	長島　豊	鈴木　敬一郎	高橋　貴子	駒見　行彦
	47	熊谷東	清水　利夫	宮川　進	中山　康徳	浅井　純次	浅井　純次
	48	吹上	遠藤　裕幸	鈴木　秀憲		上岡　常浩	
	49	熊谷籠原	星野　公輔	新井　政良	茂木　祐一	小林　和也	富田　義三
	50	熊谷南	石井　一則	鈴木　聡	植竹　和子	岡本　庄一郎	高田　昇浩

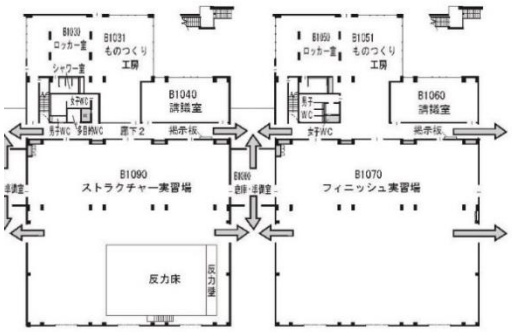
2024-25年度　地区研修・協議会　クラブ別参加者名簿

奉仕プロジェクト			青少年プログラム部会	ロータリー財団部会	R米山記念奨学部会
職業奉仕部会	社会奉仕部会	国際奉仕部会			
C2030	C2040	C3010	C3020	C3030	C3040
小髙　章・野溝　守	米原　恭淳	石井　成人	和田　尚也・高橋　哲彦	島村　拓史・近藤　武弘 福岡　央	山崎　共子・廣瀬　哲也
薄井　章一		白江　龍三			
			戸口　勝		
松﨑　陽治	鹿ノ戸　健次	渡辺　恭一		鹿ノ戸　健次	新井　正健
小川　唯一	澤田　巌	藤島　弘士	澤田　巌	市川　治子	市川　治子
福島　昇・笛木　健一	新井　祐司・三上　泰弘	發智　金一郎・金子　貞男	山田　進一・新井　康夫	松川　厚子・福山　健朗	西澤　孝夫・野口　早百合
利根川　毅弘	数野　純一	永島　智	岸　綾子	田村　隆	大原　千晶
齊藤　大祐・市川　大				横山　明美	中嶌　清・向井　宏倫
岸澤　七郎	橋本　直哉	秋山　暁	吉敷　賢一郎	有岡　俊高	渋谷　武
梅澤　蔣明	渡辺　和夫	齋藤　茂子	岡部　みゆき	清水　純一	韓　正哲
瀧澤　浩	瀧澤　浩	小林　茂	原口　茂治	盛島　美知子	柳下　武司
相澤　良平	飯田　豊	堀田　博明	山崎　一吉	池田　愛	佐藤　秀弘
末冨　啓道	塩野　章	影山　和良	内山　雄二郎	遠藤　貴博	清水　和之
尾崎　孝好	長根　章浩	浅見　隆広	齋藤　茂・竹内　英明	奥田　功次	羽石　隆
増渕　和夫	森田　輝雄	神谷　浩一	大塚　雄造	村上　俊之	吉原　礼子
高木　茂	李　大峰	ヴゥ テゥイリン	大澤　衛	鈴木　早苗	李　大峰
小島　武	山田　邑子	蛭間　俊彦	小島　幸枝	加藤　梢	鹿毛　利久
間野　尚	一柳　達朗・畫間　和弘		後藤　賢治	忽滑谷　明	一柳　達朗
		細野　達男		日髙　勉	市川　るみ子
都築　敏夫	前島　宏之	吉澤　文男	本橋　勝	田中　健一	伊澤　健司
市川　好康	中野　和也	柿沼　深生		江崎　浩史	幸森　康夫
李　濬姫	松井　幸司	和田　貴弘	清水　佳代子		
吉田　孝	髙橋　和男	木村　孝子	中　毅志	新井　孝敏	和記　毅
脇　博喜	田口　勇男	東　喜代雄	松本　二三男	石田　嵩	石川　幸男
小澤　潤・小澤　大悟	植村　元昭・黒沢　弘巳智	安里　賢二・野藤　修三	奥村　稔・小泉　高志	塩尻　繁	青木　利幸
齊藤　定利	粕谷　武司・田中　智宏	油井　一	近藤　勝美	小林　昌幸	花島　大祐
柴　栄一	田中　保三	大館　廣			
宮岡　宏太郎		栗原　成実	大野　裕一	菊田　邦彦	東　美栄
下境　将寛	下境　将寛・大谷　まり子			寺田　恭典・熊谷　俊子	
井上　秀一	中谷　嘉宏	井田　正志	間正　良昭	岡崎　吉宏	塚越　茂
原島　生慈	石川　浩	太田　雅孝	金子　展明	黒澤　克久	井上　豊
髙田　徹	権田　功	森田　淳一	小鮒　哲夫	荻野　真仁	松本　則之
大谷　綾子	黒津　昇	知念　ポール	福島　秀樹	吉岡　幸子	戸塚　勇
髙橋　信介	田中　史郎	平井　久也・正田　康高 小林　弘満・廣橋　宣光		柴崎　重雄	寺山　智久
板谷　定美	小埜　和也				
長谷川　順一		山川　大輔	関根　敬夫	平井　博	福島　一夫
上林　寛	福島　良浩	大谷　公一	柿沼　伸幸	原田　勲	秋山　恵一
小松　和弘	小池　俊輔	宮内　和広		横田　康介	
石川　篤信	石川　篤信	石川　篤信	新井　裕喜	諸井　真英	諸井　真英
		堀越　康司	福島　秀年	堀越　康司	堀越　康司
澤田　光弘	澤田　光弘			小澤　正道	小澤　正道
山際　満	山岸　泰輔	春日　雅樹	小澤　謙博	松本　猛	半田　太
野澤　正春	野村　泰豪	藤澤　貞彦	浅井　純次	新井　公二	市川　富夫
高山　里香				馬橋　亟男	
黒瀬　透	清水　篤	笠原　康男	塚田　貴幸	大木　光二	来間　直也
棚澤　正行	廣瀬　功	岡部　俊之	川岸　勝	清水　保人	植野　智恵子

ものつくり大学 構内案内図

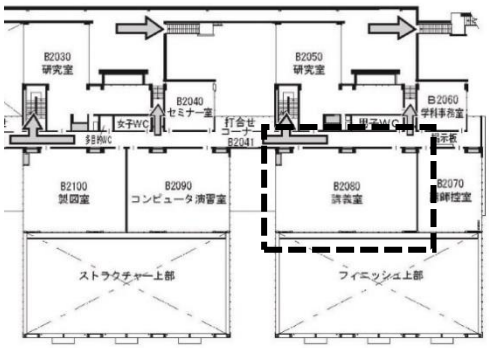


建設棟



1階

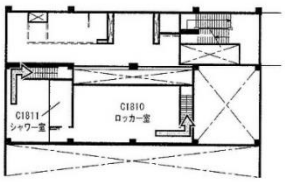
中２階



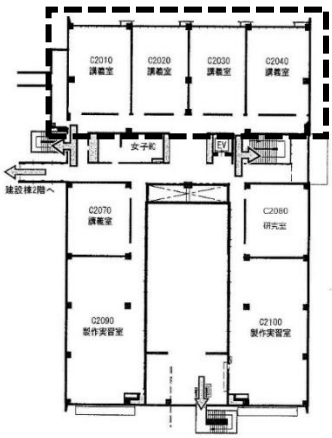
２階

中央棟

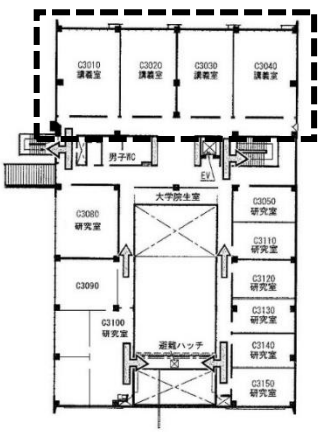
１階



中２階



２階



３階

■ロータリーの目的

第１　知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
第２　職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
第３　ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
第４　奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

■四つのテスト

言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

■ロータリーの公式標語

超我の奉仕
（Service Above Self）

最もよく奉仕する者、最も多く報いられる
（One Profits Most Who Serves Best）

■ロータリアンの行動規範

1．個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2．他者に公平に接し、敬意をもって接すること。これには、他者を尊重する言葉を使う、サポートを示す、温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する、多様性を重んじるという「ロータリーの多様性・公平さ・インクルージョン（DEI）の行動規範」を遵守することが含まれる。
3．ロータリーを通じて自分の職業スキルを生かし、地域社会や世界のほかの地域の人びとの生活の質を高める。
4．ロータリーやほかのロータリー会員の評判を落とすような言動は避ける。
5．ロータリー関連行事のすべての行動規範に従う。

■中核的価値観（CORE VALUE）

奉仕（Service）
親睦（Fellowship）
多様性（Diversity）
高潔性（Integrity）
リーダーシップ（Leadership）

ロータリー行動計画

Rotary

私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い**変化を生むために**
人びとが**手を取り合って**
行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一歩のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。**より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらし、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。**国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを実現するため、今後数年の活動を方向づける四つの優先事項が定められました。

- ポリオを根絶し、残された遺産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ロータリー参加の新しい道筋を創り出す
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する認知を築く

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的／職業的なつながりを築く新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

- 研究と革新、およびリスクをいとわない文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定におけるより多様な視点を助長するために、ガバナンスを見直す

DEIに対するロータリーのコミットメント

ロータリーで私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界というビジョンの実現には、多様性があり、公平で、インクルーシブ（包摂的）な文化を培うことが不可欠であると理解しています。

私たちは多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持つ人びとによる貢献を大切にします。

ロータリーへの入会、参加、リーダーシップの機会といった面で、歴史的に特定のグループの人びとが障壁に直面していたという点を認識し、すべての人が成功のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよう、地域社会でのパートナーシップも含め、ロータリーのあらゆる側面で公平さを促進していくことに私たちは全力を注ぎます。

私たちは、すべての人が目に見える、または目に見えない本質的に独自の資質を備えていると信じています。また、自分が大切にされているとすべての人が感じ、帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くことに尽力します。

高潔性というロータリーの価値観に従い、DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）にいたる旅路において組織として自分たちがどこにいるのかを正直かつ透明性をもって見据えるとともに、これからも学び、向上し続けていくことに全力を尽くします。

2024-25 年度 RI 会長テーマ

THE MAGIC OF ROTARY

ロータリーの
マジック

会長　ステファニー A. アーチック
米国ペンシルバニア州、マクマリーRC）

国際ロータリーのステファニー・アーチック会長エレクトは、2024-25 年度会長テーマ「ロータリーのマジック」（The Magic of Rotary）を発表し、多くの人びとを救うロータリーの力を認識してこれをさらに広げるよう呼びかけました。

「誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけでポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません」。1 月 8 日、ロータリー国際協議会でアーチック会長エレクトは次期地区ガバナーにこう語りました。「それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック（魔法）を生み出すのです」

マクマーリー・ロータリークラブ（米国ペンシルバニア州）の会員であるアーチック会長エレクトは、ドミニカ共和国で浄水器の設置活動に携わったときにロータリーのマジックを目にしました。そのとき、汚い水がフィルターに入り、反対側から透明な水が出てくるのを、二人の少年が見ていました。

「少年の一人が私の袖をつかんで、『もう一度魔法を見せて』と言ったのです」とアーチック氏。「もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、現地のリーダーと協力してメンテナンスを行うために、私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということを、少年たちは知っていました。私が少しでもその力になれたと知ったことで、私の人生も変わったのです」

平和を優先する

アーチック氏は、ロータリーの行動計画を推進し、継続と変化のバランスを取り、平和のために活動するよう会員に促しました。2025 年には「分断された世界を癒す」をテーマに会長主催平和会議を開催する予定となっています。

ロータリーには、平和センターのネットワークを通じて平和を促進してきた長い歴史があると、アーチック氏は述べました。世界各地の名門大学に拠点を置く平和センターは、現在 140 カ国以上で活躍する約 1,800 人の平和フェローを育ててきました。トルコのイスタンブールにあるバチェシェヒシュ大学に設置される最新の平和センターでは、2025 年に第 1 期フェローが学業を開始します。
「ロータリー平和フェローシップは、紛争を終わらせ、予防するきっかけとなる平和・開発の専門家を世界各地で育成するために、20 年以上前に始まりました」とアーチック氏。「この会議は、ロータリーの平和活動に焦点を当て、ともに学ぶ機会となります」

平和構築の手段としての「四つのテスト」
それまでの間、皆さまと地区の会員は、平和の推進のために多くのことを行うことができます。地域社会で平和への希望を広めたいという会員は、地元の公園や遊び場、人びとが集う場所にピースポールを設置できます。私が最も好きな平和構築の手段の一つに、「四つのテスト」があります。すべてのロータリー会員が、単に四つのテストを暗唱するのではなく、それを真に実践していれば、世界はよりよくなるでしょう。

ポリオ根絶と資金調達
アーチック氏はさらに、ポリオ根絶へのコミットメントについても繰り返し触れ、ポリオプラス・ソサエティへの参加や、各地区でのソサエティの創設など、ポリオ根絶のために全力を尽くすよう次期ガバナーに求めました。

「地元の議員や政府のリーダーに連絡し、ポリオが現在も脅威であることを伝えて、ポリオ根絶への支援を呼びかけてください。ポリオは今も私たちの最優先事項であり、最大限のコミットメントが必要とされます。成すべき重要な仕事はまだ多くあります」

ロータリーの行動計画、クラブでの体験を魅力的なものとする
また、継続と変化のバランスを取ることの必要性も強調し、どちらもロータリー行動計画の原動力であると述べました。

「この計画は、ロータリーの最善のアイデアを捨てるのではなく、それを土台として築いていくもの」とアーチック氏。「私たちは、バランスを取るという難題に直面しています。自分たちを変えつつも、自分たちの真の姿に忠実であり続けなければなりません」

さらに、クラブでの体験を会員にとって魅力的なものとするために必要な対策を取るよう、ガバナーに求めました。

「これは、皆さんの地区でのやり方を変えることを意味するかもしれません。地区が過去50 年間に同じ方法で物事を行ってきたのであれば、おそらくそれを見直す時が来ているでしょう。地区内のクラブが活発に活動していない場合、または会員が減っている場合、地域社会にもっと合った新クラブを結成する時が来ているのかもしれません。クラブや地区が長年変わっていないからといって、誰も変化を望んでいないわけではありません」

会員増強と DEI の促進

アーチック氏は、好ましい変化をもたらす一つの方法は、クラブで多様性、公平さ、インクルージョン（DEI）の原則を取り入れることであると述べました。

「行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。たとえ、地元クラブの典型的な会員とは異なるタイプの人であっても」とアーチック氏。「DEI を受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注げば、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます」

2024-25 年度
国際ロータリー第 2570 地区活動方針

― 自分を磨き、事業も磨き、**世界平和**に貢献するために ―

入って良かったロータリー

Rotary Moment　会員誰もが、
ロータリーで出会った感動と魅力を語れるように

国際ロータリー第 2570 地区
ガバナー　五十幡（いそはた）　和彦（行田さくら RC）

会員数の減少に直面するロータリーにあって、考えていただきたいのは「これまでロータリーに入っていた自分」と「もし入っていなかった場合の自分」です。今日までクラブを退会せずに在籍しているのは何らかの理由があるはずです。ロータリークラブに入って良かった体験があるはずです。
ロータリーでは様々な出会いがあります。様々な学びがあります。そして地域社会や世界平和に貢献出来る奉仕活動があります。今日までの自分の成長も、会社の発展も、世界平和の一助に貢献出来ているのも、全てはロータリークラブに入っていたからではないでしょうか。
私たちは「ロータリーに入って良かった」ことや、ロータリーで出会った様々な感動と魅力―Rotary Moment―を、会員誰もが周りの人に語れるようにしなければなりません。ロータリーに入って良かった、という思いと体験が退会防止につながります。そして新会員を勧誘する一番の原動力になります。

■5 大地区方針
（1）ロータリーの奉仕活動のブランド化
【クラブ】クラブの奉仕プロジェクトのブランド化
ロータリーに入って良かったという思いは「体験」でしか実感できません。その為にはクラブで取り組む奉仕プロジェクトの充実が大切です。充実した奉仕プロジェクトを行うことにより、ロータリーの公共イメージが向上し、その魅力が会員増強につながり、更に大きな奉仕プロジェクトが可能になります。
そして各ロータリークラブは、何をやっている団体なのか地域の皆様に分かってもらえるブランド力を付けることが必要です。会員誰もが自分のクラブの行っている奉仕活動を、自信をもって語れることが大切です。ロータリーが地域に、無くてはならない団体、必要とされるためにも、各クラブの奉仕活動をブランド化していきましょう

【国際ロータリー、第 2570 地区】ポリオ根絶と第 2570 地区ポリオデー

各クラブの地域における奉仕活動のブランド化に加え、国際ロータリーが行っている奉仕プロジェクトも、会員誰もが説明できるようにブランド化しなければなりません。

国際ロータリーの最優先事項はポリオ根絶の取り組みです。1988 年ロータリーがポリオ根絶をスタートした時には世界で 35 万人のポリオ感染者がいました。それが今日ではアフガニスタンとパキスタンに合わせて一桁の感染者数まで減少させることが出来ました。まさしくロータリーが世界になくてはならない団体として、世界に引き起こした奇跡です。ロータリーのマジックです。世界からポリオを根絶できる日まであと一歩です。2024-25 年度は東松山で行われる日本スリーデーマーチに第 2570 地区のポリオデーとして参加し、ポリオ根絶を推し進めます。

（２）各クラブ２名以上の会員数純増と DEI の推進

クラブの奉仕活動においても、ポリオ根絶活動においても、より大きな奉仕プロジェクトを実現するためには、より多くの会員と共に活動を行うことが必要です。そして会員増強が出来ないクラブはやがて存続の危機に直面します。 そのためにも各クラブ 2 名以上の会員数純増が必要です。

会員がクラブに参加して楽しいのは、①居心地が良いこと、②自分が大切にしてもらえていることです。そのためにクラブは DEI（多様性、公平性、インクルージョン）を推進し、あらゆる人が歓迎されるクラブにしましょう。

（３）ロータリー財団への理解と寄付目標達成

ロータリーの目指す世界平和、ポリオ根絶には財源が必要です。こうした「世界でよいことをしよう」をモットーとする貢献を、持続可能にすべく法人化されたのがロータリー財団であり、公益財団法人ロータリー日本財団は「特定公益増進法人」として税制上の優遇措置が認められています。

世界平和とポリオを根絶するためにも、ロータリー財団への理解と年次基金など目標達成に向けた会員とクラブによるロータリー財団へのご理解と寄付をお願いします。

（４）行動計画（指針）他、ロータリーの取り組みと理念の再確認

今日まで 120 年近くロータリーが継続発展してこられたのはロータリーの目的、標語、四つのテスト、行動規範、中核的価値観など会員の共感を呼ぶ優れた理念があったからです。そしてこれからの新たな時代の変化に対応し、世界に必要とされる団体としてあり続けるため行動計画（指針）を定め、2024 年から新たに「３年間の目標と計画（3-Year Rolling Targets）」が発表されました。改めて私たちはロータリーの理念を大切に、新たな時代の変化に対応すべく目標を設定し達成していくことが必要です。

（５）次の世代にロータリーのすそ野を広げるローターアクトクラブ支援

次の世代の理解と支持なくして団体の未来はありません。国際ロータリーは未来に向けて若い世代にロータリーの活動を広げるべく、ローターアクトクラブの設立を推進しています。私たち国際ロータリー第 2570 地区は日本で初めてのローターアクトクラブを設立したにもかかわらず、現在地区内のクラブは 2 つにとどまっています。今年度は新たなローターアクトクラブ設立も含め、次の世代にロータリー活動のすそ野を広げていきましょう。

■クラブの活性化

ロータリーはクラブの活動が基本です。クラブの活動の躍進なくして、ロータリーの発展はありません。国際ロータリーはクラブの強化と効果的なクラブの管理の枠組みを提供すべく CLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）を定めました。この中で 2024－25 年度は「標準クラブ定款、細則に基づくクラブ定款、細則の導入」「CLP に基づくクラブ委員会組織の推進」「クラブでの行動計画（指針）の理解と推進」「３年間の目標と計画（3-year Rolling Target / Plan）」「クラブの戦略計画の策定推進」を進めていきます。

■ロータリーラーニング

世界の中で効果的な学びの主流はティーチィングからラーニングに変わっています。与えられる学びから、自ら学びとる学びの方が、理解と定着率が高いからです。ロータリーでも各種セミナーの場に、このラーニング手法を導入するとともに、ロータリーの学びにおいて、マイロータリーの登録推進、ラーニングセンターの活用推進、RLI の受講推進を進めていきます。

■５大地区活動方針

（１） ポリオ根絶を中心としたロータリーの奉仕活動のブランド化

① クラブの奉仕プロジェクトをブランド化し、公共イメージを向上させる
② RI、地区のポリオ根絶を中心とした奉仕活動をブランド化する
③ 地区の青少年交換事業、米山記念奨学事業、財団奨学生派遣事業、
子ども食堂支援等の社会奉仕事業、国際貢献事業をブランド化する

（２） 各クラブ２名以上の会員数純増と DEI の推進

（３） ロータリー財団への理解と寄付目標達成

（４） ロータリーの目的、四つのテスト、公式標語、行動規範、中核的価値観 行動計画（指針）に基づくロータリーの理念と取り組みの再確認

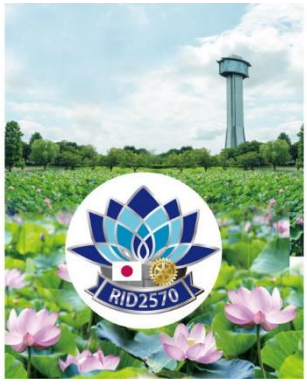
（５） ローターアクトクラブの支援（若い世代と共にロータリー活動を行う）

■クラブの活性化

① 標準クラブ定款、細則に基づくクラブ定款、細則の徹底
② CLP に基づくクラブ委員会組織の推進
③ クラブでの行動計画の理解と推進
④ ３年間の目標と計画（3-Year Rolling Targets）
⑤ クラブの戦略計画の策定推進

■ロータリーラーニング

① 研修からラーニングへ
② マイロータリーの登録推進
③ ラーニングセンターの活用推進
④ RLI の受講推進



埼玉県行田市には、
行田蓮（古代蓮）、さきまた古墳、忍城という
観光資産があります。その中で**「蓮」**は、
どんなに泥水の中でも汚れる事なく清廉に咲き誇り、
まさにロータリーの中核的価値観
「奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ」
にある**「高潔性」**そのものです。

2023－24 年度ガバナー挨拶

2023-24 年度ガバナー　高丹　秀篤（深谷 RC）

2024-25 年度　D2570 地区ラーニング協議会の開催を祝って

本日の地区協議会をもって、実質的に五十幡年度入りとなります。RI 会長ゴードン・マッキナリーさんから、スティファニー・アーチックさんに。また前年度は、ジェニファー・ジョーンズさんが最初の女性 RI 会長となりました。この三人の RI 会長は、「継続と変革」を訴えました。ロータリーは単年度制の運営が RI からクラブまで毎年継承されています。もちろん、単年度制の良さは大きくありますが、同じように弱点もあります。「継続と変革」はその弱点を補完するのに必要なことです。これらの三人の国際ロータリーのリーダー達は、何を継続しようとしているのか、そして何を変革していこうとしているのかを学ぶ機会がこの地区協という場でもあります。更には RI 会長の考えに基づいて、地区リーダーはどう行動することを求めているのかを学ぶ場が今日なのだと思います。

国際ロータリーは変わろうとしています。地区も変わっていかないと組織活性化には結びつきません。クラブがロータリー組織の土台ですから、クラブが活性化して元気にならなければ、地区も国際ロータリーもGrowしていくことはないと思います。私たち2570地区の高丹年度は、前年度の非連続的運営体制の副作用をいち早く取り除くべく、「甦れ！2570 プロジェクト」を展開しました。皆さんのご理解とご協力があって、新たな前を向いての五十幡年度に繋げられたと思います。これから次年度・次次年度と[3 year rolling plan]の考え方がクラブにも求められています。「親睦と奉仕」のロータリークラブの基本に、＊より大きなインパクトをもたらす＊参加者の基盤を広げる＊参加者の積極的なかかわりを促す＊適応力をたかめる　を優先事項として、ロータリークラブを大きく成長させよう！のために、やはり仲間を増やすことを最優先に、目標を設定して継続的に、持続的に対応して行くことが求められています。

五十幡ガバナーエレクトのテーマ「入ってよかった、ロータリー」と思えるような活動をそれぞれのクラブが計画的に導入していきましょう。各クラブの良さや他のクラブとの違いを出していくのもいいかもしれません。地区委員会はそれらのクラブを支援するためにあります。五十幡年度の船出とクラブリーダーの皆さんの新年度が楽しい時間になりますように祈念いたします。　We are ROTARY together!

地区ラーニングファシリテーター挨拶

地区ラーニングファシリテーター　茂木　正（本庄 RC）

【 2570 地区と RI を繋ぐための活動を目指して 】

本年度ラーニングファシリテーターとして皆様方と共に、ロータリー活動を推進してまいりたいと願っております。もともと浅学菲才の私は会員皆様方のご協力とご理解がないと本年度のロータリー活動を推進することが出来ません。どうか皆様方のご指導を宜しくお願い申し上げます。

さていよいよ五十幡ガバナーと、田島地区幹事の年度がスタートいたします。
現在 RI も変化をし続けています、今年度 RI 会長のステファニーA.アーチック氏が唱えるロータリーのマジックは、正しく我らロータリアンが今年度目指そうとする指針であります。2570 地区は五十幡ガバナーの下、私共は『入って良かったロータリー』を合言葉にその指針を実践するべく地区役員と各クラブはもちろん、それぞれ個々の会員皆様が共に行動していただきたいと願っています。

ご存じの様に今ロータリークラブはティーチング（指導）からラーニング（学び）へとその活動を変化させています。トップダウンからボトムアップへ変革すると言っても良いかも知れません。会員各位がロータリーの体験や活動を通じて感動をして頂きたい、ロータリーの活動の中から感動という体験をしていただくことによってクラブの活性化、しいては会員増強にさえ繋がって参ります。

私達ロータリアンは世界中で良いことをしよう、世界平和を求めて行こうとする団体であります。100 年以上も脈々とその想いを繋ぎ実現するために活動が成されてまいりました。私たちはその想いを継ぐ者として活動を高めて行かねばならない責務の様な物を感じます。その代表的な事の一つとして、不可能と思われていたポリオの撲滅がロータリーの力で、そして熱い想いで今もう少しで実現しようとしています。

こうした我らの想いを世界中に広め、実践してゆくことが世界を善くするという事に繋がってゆくと感じています。会員皆様と共にもっと良い世界を、もっと自由なゆるぎない世界の実現の為に行動して行く年度にしてゆこうではありませんか。会員皆様がロータリー活動による素晴らしい体験を得ることによって、更に実りある年度を共に創り上げてゆこうではありませんか。皆様の御協力をお願いいたします。

第１グループ

第１グループガバナー補佐　坂口　孝（川越 RC）

私の担当は第１グループ(川越・東松山・小川・坂戸・越生毛呂・川越小江戸・川越西・鶴ヶ島・川越中央・坂戸さつき・東松山むさし)の 11 クラブです。今になって改めて受託したその職務の重要性を再認識し身の引き締まる思いでございます。次年度は第一グループの皆様方には尚一層のご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

さて、2024-25 年度の国際ロータリー会長ステファニー･アーチック氏のテーマは「ロータリーのマジック」であり、2024-25 年度　五十幡和彦ガバナーの地区テーマは「入って良かったロータリー」と提唱しています。

来年はロータリー創立から 120 年という節目にあたります。今こそ、ロータリーの歴史を振り返ってみてはいかがでしょうか？

「不易流行」という言葉もある通り、変えるべきものと、変えてはいけないものを見据えて新しい時代に乗り遅れないようにしてまいりたいと思います。

CLP も四大奉仕と同様にロータリーの管理運営上の枠組みではありますが、四大奉仕からは大きく変わっています。四大奉仕がその時代、生まれた背景を考えながら、新しい組織である CLP がどのようにして策定されたかを学び、各クラブがこの CLP を導入して頂ければ、私の責務も少しは果たせたと言えるかもしれません。

もちろん、2024-25 年度　五十幡和彦ガバナーが提唱しております下記の「５大地区方針」の推進も皆さんにご理解とご協力をお願いしてまいります。

１　ロータリーの奉仕活動のブランド化
２　会員増強
３　ロータリー財団への理解と寄付目標の達成
４　ロータリーの理念、行動計画の再確認
５　ローターアクトクラブの支援

最後に、ガバナー補佐の責務は「クラブと地区の架け橋」です。これを機に、クラブと地区がより一層、繋がりが持てるように努めて参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

第２グループ

第２グループガバナー補佐　島田　敏郎（富士見 RC）

次年度第二グループガバナー補佐を務めさせていただくことになりました、富士見クラブの島田敏郎と申します。偉大な先輩方が大勢いらっしゃる中、このような役職に推薦いただきましたこと大変光栄に感じております。五十幡ガバナーエレクトのもと、第 2570 地区の発展に貢献できるよう一年間尽力してまいりたいと思います。

さて、次年度の地区活動方針は「入って良かったロータリー」です。現会員の皆様や、これからロータリーに入会する皆様に「入って良かった」と思っていただくため、第二グループでは「ロータリーの基本に返ろう」ということを掲げていきたいと考えております。

この「ロータリーの基本に返ろう」というのは、実は 2022－2023 年度に私が富士見クラブの会長を務めた際にも掲げていたスローガンと同じものです。ここで言うロータリーの基本とは、「友情」であると私は考えています。

ロータリーは 1905 年、ポール・ハリスによって始められました。彼がロータリーに求めたものこそ、「友情」でした。彼が「あなたは何故ロータリーを始めたのですか」という日本人ロータリアンの質問に「淋しかったから」と答えたというのは、非常に印象的なお話です。また、彼の著書である「ロータリーの理想と友愛」には、ロータリーへの加入により得られたものの中で、何よりもすべての会員にとって財産となったのは友情であり、会員同士の親密さは他団体と比べても群を抜いていたと述べられています。

五十幡ガバナーエレクトの「入って良かったロータリー」という活動方針を初めて伺った際、私はこのポール・ハリスの話を思い出しました。私自身もやはり、どのような時にロータリーに入って良かったと思うのかと聞かれれば、やはりロータリーでしか得られないような人と人との繋がりを感じた瞬間だと答えるでしょう。いち経営者として業界に身を置いているだけでは出会えなかったであろう方々と、時に酒を交えながら様々な話題に花を咲かせることができるのはロータリーに入ったからこそであり、この歳になっても自分の知らなかった世界を知るきっかけをたくさんいただけることは、普段の生活においても励みになっていると感じています。

もちろん、ロータリーは友情だけの組織ではありません。しかし、友情を大事にするということが、他の組織には見られない「ロータリーらしさ」となっていると私は考えます。

ただ、「基本に返る」ということは「変革を受け入れない」ということではありません。

国際ロータリーのステファニー・アーチック会長エレクトは、2024－2025 年度会長テーマとして「ロータリーのマジック」を発表しました。アーチック氏はクラブでの体験を会員にとって魅力的なものとなるようガバナーに求めたうえで、地区内のクラブが活発に活動していなかったり会員が減少していたりする場合には、その地区でのクラブの活動を見直す時期が来ているかもしれないと述べました。そして、好ましい変化をもたらす一つの方法はクラブで多様性、公平さ、インクルージョン、つまり DEI の原則を受け入れることであると呼びかけました。

ロータリーの基本を大切にしながら DEI の原則を受け入れることで、より多くの人にロータリーでしか得られなかった出会いと友情を経験していただき、ぜひ皆様に「ロータリーに入って良かった」と感じていただけるよう、ガバナー補佐として各クラブの支援をしていきたいと考えております。

皆様、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

第３グループ

第３グループガバナー補佐　倉片 順司（所沢 RC）

所沢ロータリークラブの倉片順司と申します。この度、第 3 グループガバナー補佐を拝命しましたので、一年間全力で取り組む所存です。クラブと地区を結びつける役割として、五十幡ガバナー年度のスローガン「入って良かったロータリー」を念頭に、各クラブの活性化とロータリー活動の楽しさを、自らの経験をもって提案できるよう努めます。2570 地区のロータリアンには、地区の活動に参加されていない方が多くいらっしゃると思いますが、私自身もロータリー歴 18 年目にして、地区の活動にはほとんど参加できていませんでした。また、毎年の地区役員組織図を見ると、地区北部からの出向者が多く、第 3 グループのある南部からの出向者が少ないようです。この理由を分析し、地区との橋渡しを実現したいと考えています。

第 3 グループは、入間市に 2 クラブ、所沢市に 5 クラブ、狭山市に 2 クラブ、飯能市、日高市に各 1 クラブ、合計 11 クラブ約 400 名の会員で構成されています。飯能と日高が連携するなど、各市にある複数のクラブが互いに連携し、合同事業を行うことで、他クラブの会員との親睦を深めています。

「入って良かったロータリー」をテーマに、グループ会長幹事会を定期的に開催し、地区より各委員長を講師に招き、ロータリーを楽しむ方法について学べる機会を提供したいと思います。そして、各会長幹事は、ここで得た知識をクラブに持ち帰り、会員に紹介していただきたいと考えています。

「マイロータリー」の登録率はまだ低いです。以前は、クラブの役員に就任すると、それぞれの役職に対する「クラブを成功に導くリーダーシップ」という冊子が用意されていましたが、現在は廃止されました。現在、マイロータリーの web ページに登録することで、「ラーニングセンター」というページで情報を閲覧できます。ロータリー活動に関する知りたいことや不明な点は、これを参照することで理解できます。この機会に、多くの方に登録して活用していただきたいと思います。

そして、多くの会員から「入って良かった」という声が聞けるようにすることを目標に、一年間務めさせていただきますので、皆さまのご指導とご協力をお願いいたします。

第４グループ

第４グループガバナー補佐　柴崎　猛（寄居 RC）

クラブの活性化と、地区とクラブの懸け橋に

2024-25 年度、ステファニー・アーチック国際ロータリー会長のテーマは「ロータリーのマジック」(The Magic of Rotary)です。そして国際ロータリー第 2570 地区五十幡和彦ガバナーは「入って良かったロータリー」を地区スローガンに、5 大地区方針を掲げました。(1)にポリオ撲滅を中心としたロータリーの奉仕活動のブランド化、(2)に各クラブ 2 名以上の会員純増と DEI の推進、(3)にロータリー財団への理解と寄付目標達成、(4)にロータリーの目的、四つのテスト、行動規範、行動計画に基づくロータリーの理念、行動計画の再確認、(5)にローターアクトクラブの支援です。

これを受けて今年度はガバナー補佐として、地区の目標の設定を補佐すると共に、地区とクラブの架け橋になるべく「クラブの活性化支援」「会員の学ぶサポート」を行ってまいります。

具体的には

１）ラーニングセンターのガバナー補佐向けのコースを積極的に受講する。

２）ロータリークラブ・セントラルへの目標入力を推奨し、各クラブの目標を達成できるように支援する。

３）会長幹事会を定期的に開催し、各クラブの情報交換・親睦・地区とクラブの橋渡しに努め、各クラブの取組からロータリー活動を相互に学べるようにする

４）「不易と流行、そしてチャレンジ！」をテーマに IM を開催し、広い視野を持った講師をお呼びし、世界平和へのヒントにしたい。

５）グループ内各クラブを定期的に訪問し、クラブの活動、リソース、地区との連携について協議する

第５グループ

第５グループガバナー補佐　田中　哲夫（熊谷 RC）

2024 ―25 年度国際ロータリー会長、ステファニーアーチック会長のテーマはロータリーのマジックです。このテーマはいろいろなことを示唆しています。ステファニー会長はドミニカ共和国で、浄水器の設置活動に関わったときに、汚い水がフィルターに入り、反対側から透明の水が出てくるのを見た現地の 2 人の少年から、袖を掴まれて、もう一度汚い水が綺麗な水に変わるマジックを見せてくれと懇願されたそうです。その時の少年たちの驚きと喜びように感動し、それ以来、必死に浄水器の設置活動に専念し、安全な水が子供たちの将来を変えるマジックになることを強く感じたそうです。

実は私も国際ロータリー第 2570 地区国際奉仕委員会で 10 年間にわたり東南アジアでの浄水器の設置、寺子屋・学校の建築、図書の寄贈、奨学金の贈与等に関わってきました。特に浄水器の設置活動はとても重要でステファニー会長の思いがよくわかります。私は、この 10 年で 2 度にわたり国際奉仕委員長を仰せ付かりましたが、ロータリーの貴重な援助・支援が、何千人、何万人もの青少年に大きな変化をもたらすロータリーのマジックを目の当たりにして参りました。雨水を大きなツボに入れて飲んできた子供たちが浄水器を使い始めたときの驚きと感動は言葉に言い表せません。

今度はロータリーのマジックを更に拡大すべく五十幡ガバナーとともに、ガバナー補佐として第 5 グループの 10 クラブの会員の皆様と共に頑張っていきたいと考えています。五十幡ガバナーがかかげる『自分を磨き、事業を磨き、世界平和に貢献するために“入って良かったロータリー”　Rotary Moment　会員誰もが、ロータリーで出会った感動と魅力を語れるように』の方針に沿って活動してまいります。

具体的には、情報の共有と交流・親睦を大切にしながら、五十幡ガバナーがすすめる様々な取り組みの中で、次の 4 つの柱を推進して参ります。

①ロータリー理念の共有
　(ロータリーについて語り合い理念・志を共有します。)

②新旧メンバーの交流
　(古参メンバーと新しいメンバーの交流を通じ伝統を受けつぎながらロータリーの未来を考えます。)

③法人メンバーの活躍推進
　(法人会員の知的財産とネットワークを活用します。)

④女性会員の活躍推進
　（女性会員の活躍の場を広げ、さらなる会員拡大につなげます。)

皆様方のご意見、アイディアも拝聴しながら進めさせていただきますので、何卒よろしくお願いいたします。

地区幹事

地区幹事　田島 博夫（行田さくら RC）

クラブの活性化と、地区とクラブの懸け橋に

クラブ幹事は、クラブの効率のよいスムーズな運営をサポートします。またクラブの強みと改善点を分析して、これをクラブと地区のリーダーに伝えます。

クラブ幹事としての責務は、RI 会長方針、地区ガバナー方針を受けてクラブ会長方針のもと、クラブ役員と協力し、クラブの効果的運営をになうことであります。

本部会では様々あるクラブ幹事の役割の中で共通した取り組みについて説明をしていきたいと思います。

【幹事の主な職務内容】

・クラブ運営管理
1．クラブ会長とクラブ定款・細則を最新のものに上書きする
2．クラブ運営を長期的に考えての組織づくり・予算組みをする
3．理事会、委員会、例会、その他所会合の通知の発信、設営運営を行い、出欠の確認をする
4．My Rotary 登録支援・活用支援をする
5．クラブの PR,公共イメージ UP につながるクラブ HP を活用する
6．クラブ内に寄せられた情報の管理・伝達をする

・クラブの財務・会計・人頭分担金・財団寄付支払い管理
1．RI からのクラブ請求書の確認をする（7/1，1/1 の会員実数）
2．クラブ会費、地区賦課金、人頭分担金の納入管理をする
3．R 財団、R 米山記念奨学寄附金の納入管理をする

・記録・財産管理
1．前任者からの記録文書・財産の引継ぎをする
2．理事会他書会議の議事録・記録を作成し保管管理をする　など

地区ラーニング委員会

地区ラーニング委員会　委員長　渡邊 藤男（熊谷南 RC）

参加者を活動の中心に据えることを求める行動計画の一環として、ロータリーでは、研修モデルからラーニングモデルにアプローチを変えようとしています。これは、会員がラーニング（学び）に積極的に関与し、それを自らコントロールできるようにすることを意味します。また、ロータリーのラーニングにおけるリーダーの役割が、会員が「知るべき」だと思う情報を教える「講師」としてではなく、会員がアイデアを共有できるよう導く「ファシリテーター」としての役割を果たすことを意味します。

会員の皆様にはロータリーのラーニングセンターを利用していただく必要があります。ラーニングセンターを利用するには My　ROTARY への登録が必要となりますのでまず初めに登録をお願いいたします。
ラーニングセンターでは色々なコースや学習プランがあり自分のペースでロータリーを学ぶことができます。
五十幡ガバナーエレクトの方針にもありますとおり My　ROTARY 登録推進、ラーニングセンター活用推進等をラーニング委員会では進めていきたいと思っております。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

地区ラーニング委員会 RLI 担当

地区ラーニング委員会 RLI 担当　委員長　新島 修一
（深谷ノース RC）

ロータリーの全体像を楽しく学ぶ

ロータリーに入会して、５年・１０年とロータリー歴を重ねても、ロータリーの全体像を把握できている方は多くはいないと思います。ロータリーに入会して、早くロータリーに溶け込みたいと願っている方、クラブのリーダーとして自分のクラブを活性化したいと願っている方、自分の人生の中の一本の柱として捉えたいと考えている方々に、RLI の研修会に参加されることをお勧め致します。

社会には一般常識の裏に憲法・法律があり、楽しいスポーツにはルールがあります。１００年以上続いて、世界中の国に存在するロータリーは、世界中の人々から共感され支持される理念を持っています。ロータリーがどんな理念で組織され、どんな活動があり、どんな事ができるかを学んでいただき、あなたの人生の中でロータリーが大きな柱として位置づけられるように、RLI 委員会の皆さんと気持良くご協力頂いております FT（ファシリテーター）の皆さんと心を一つにして、共にロータリーを学んでいこうと思っています。

＜ＲＬＩの目的と憲義＞

当地区で RLI は、2011 年に始まりました。RLI は質の高いリーダーシップの研鑽を通じて、会員のロータリースキルを高め、クラブの活性化を願った、草の根の、他地区合同プログラムです。

＜ＲＬＩの研修の特色＞

RLI の研修は、従来のセミナーや講義を聞くスタイルではなく、参加者は 10 人くらいのグループに分けられ、決められたテーマについて、みんなで意見を自由に出し合って討議する形式です。FT（ファシリテーター）＝　案内進行役は、質問を投げかけながら、各自の自発的な考え方や意見を引き出していきます。参加者はテーマの結論を求めるのではなく、他の参加者の意見から自分自身の考え方を高めていこうとする研修方法です。FT は、テーマの方向性を指し示しながら、参加者が自分自身でロータリーの道を探しながら歩くことをアドバイスするように進行します。

地区戦略計画委員会

地区戦略計画委員会　委員長　水村 雅啓（入間 RC）

１．ロータリーのビジョン声明と行動計画

2019 年、「ビジョン声明」と今後５年間の「行動計画」（Action Plan）からなる新しい戦略計画を発表しました。

〈ビジョン声明〉

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取りあって行動する世界を目指しています。

ビジョンの目的は、組織を強化し、ロータリーの価値観を守り、これからも長期的に繁栄していくため、未来の方向性を定めることです。

≪ロータリーの行動計画≫

親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップという価値観を礎に、過去を称えながら未来を受け入れ、ロータリーが時代に即した組織としてさらに発展し、進化していくための指針となるのが行動計画です。

≪四つの優先事項≫

1.より大きなインパクトをもたらす（効果的なプロジェクト･･･）
2.参加者の基盤を広げる（のあらゆる活動において DEI を受け入れ実践･･･）
3.参加者の積極的なかかわりを促す（会員であるかどうかを問わずにかかわるすべて人と･･･）
4.適応力を高める（組織の適応力など運営方法の改善･･･）

※ロータリーの行動計画は 2024 年 6 月までの計画です。今後について、RI 理事会は、**優先事項と全体的な戦略的方向性はその後も継続し、新たに「３年間の目標と計画」**を実施することとしました。

２．RI 理事会の決定事項　３年間の目標と計画　2024.7 から

３年間の目標と計画（3-Years Rolling Targets）は、ゾーン、地区、およびクラブに対する 3 年間の目標とローリングターゲット（年度ごとに見直す）プランです。目標設定の具体的項目は「ロータリーの行動計画（方針）」の４つの優先事項に基づいておこないます。

プログラムの評価は 2027～28 年にかけて行います。

達成可能な目標を立てた上で、進捗状況を随時確認し、状況に応じて調整を加えていきます。

●具体的な取り組み（クラブ）

・３年間の目標入力と管理は、「クラブセントラル」でおこないます。まずは次年度の目標を入力してみましょう。

・３年間の目標を設定するためには、向こう３年間の会長候補者や委員長、理事会などを巻き込んだ議論が必要になります。場合によっては委員長の任期を複数年にするなど、より継続性を担保する方法をクラブの新しい文化として取り入れる必要があるかも知れません。（継続性）
・3 年間の目標を立てたら、毎年目標の達成度を検証し、必要に応じて次年度以降の目標を再設定して下さい。

３．地区の戦略計画

①　委員会の目的

ロータリーは毎年リーダーが代わるため、主たる方針が変わることを防がなければなりません。特に重要項目の達成に向けては確実な方向性を持ち続ける必要があります。この機能が戦略計画委員会であると考えます。2024-2025 年度は、「３年間の目標と計画」の初年度です。これを見据え、「地区のロータリーは何を目標にして行くべきか」を明確にし、「当地区における改善の必要な分野の検討と対策」を実行し、永続的繁栄を追求することを目的にします。

②　2024-2025 年度　戦略計画項目

2025-26 年度から会長の年次テーマとロゴの作成及び会長イニシアチブを廃止することになりました。つまり、年度ごとの RI 会長が方針を示すのではなく、RI が提案する行動計画を軸とした構想が複数年度にわたって活動方針となり、会長はその方針に沿った自分なりの実施計画を実践していくことが求められます。国や地域によって経済、文化は大きく違っています。大きな RI の方針のもとに、各地区、各クラブがその地域にあった目標と計画を立てることが必要であるとの考えがあると思われます。2024 年 7 月 1 日からスタートする「3-Years Rolling Target / Plan（3 年間の目標と計画）」は、まさにその表れです。

クラブを支援する立場の地区にあっても、これらの対応として地区ビジョン、地区優先項目などをまとめる作業に着手したいと思います。

年度内に直前ガバナー、ガバナー、ガバナーエレクトを中心に委員会でまとめていきたいと思います。

2024-2025 年度にあっては、RI の戦略計画に沿い、五十幡ガバナーエレクトの方針を踏まえ以下の戦略項目で活動していきます。

１．地区の長期的な目標（地区ビジョン、優先項目）を立案する。
２．クラブが将来のビジョンを明確化する「クラブ戦略計画」の立案をサポートする。
３．「My Rotary」の活用とロータリー情報を地区、クラブのより良い活動のために提供し役立てる。
４．DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）の原則を取り入れ、未来のロータリー活動の中心となる若者や女性会員を増やし、ロータリーの目的と楽しさの理解を進める。
５．地区リーダーであるガバナーエレクト、デジグネートのスムースな選出を行うシステムを構築する。
６．地区諸規定を作成する。
７．地区運営が共通の認識を持って、健全で、より発展的に実施されるために、地区運営マニュアルを作成する。

危機管理委員会

危機管理委員会　委員長　高柳　育行（本庄 RC）

「危機事案のない地区」を目指して

皆様にはロータリー活動にご理解とご協力を賜り、心より敬意と感謝を申し上げます。また青少年に関わる奉仕活動にも積極的に取り組んでいただき御礼申し上げます。

この約 1 年の間、私たちの地区ではハラスメントに関係する事案の発生がありませんでした。また他地区で起きておりますような地震を含めての自然災害もなく、青少年に関わる奉仕活動に支障がなくできていることは幸せなことだと思っております。引き続き危機事案のない環境を構築するようご協力をいただきたいと思います。

当地区では「国際ロータリー第 2570 地区　危機管理規則」と「国際ロータリー第 2570 地区　危機管理委員会規定」を制定しております。第 1 条（目的）として、『地域社会で活動するメンバーによって構成されるロータリーには、常に高い道徳性と社会的責任が求められる。危機管理が問われている現代社会において、国際ロータリー第 2570 地区は、ロータリーの活動に関連して起こりうる危機に対し、率先してその社会的責任を全うする必要があるとの認識に基づき、ここにガバナー統括の下、第三者委員を含む危機管理委員会を設置し、迅速かつ適切に対処することによりロータリーに対する信頼を高めることを目的とする。』と明記されています。また第 2 条（ロータリーにとっての危機管理の危機）では、『国際ロータリー第 2570 地区、地区内ロータリークラブ、ロータリアンにとって、「災害やハラスメント」を危機管理の「危機」とする。ただし、ロータリークラブ内又はロータリアン相互のハラスメント問題は除く。』と定められています。そして第 3 条（危機管理委員会の任務）として、『危機管理委員会は、前条に規定された危機について、第 5 条の手続きによって当委員会に報告のあった危機事案が対処事案であるかどうかを判断のうえ、その防止・解決の為必要な提言や適切な指導・助言等を行うことを任務とする。』となっています。

クラブで「危機」というような事案が発生しないことを願っておりますが、万が一そのような事案が起きましたら、危機管理委員長あるいは関係する地区統括委員長へ速やかにご連絡をいただきますようお願い致します。クラブ内で解決しようとした場合、「国際ロータリーのゼロ容認方針（zero tolerance）」の対応が遅れることがあり、またクラブ内で様々な意見が出た際には、クラブ内に後々しこりを残すことになりかねません。

特に青少年が関わる奉仕活動をされているクラブにおきましては、例会の「会長の時間」等を使って、会員の皆様に危機管理についてご説明をいただき、理解いただくよう努めていただきたいと思います。そのようなことで事案の発生を予防し、また万が一発生した場合でも適切な対応ができるものと思っております。

本来青少年に関わるプログラムを通じて、私たちも貴重な体験の機会をいただいているわけですが、ちょっとした配慮不足が、関わる青少年やロータリアン、ロータリーファミリー、あるいはその他のボランティアにと って、思わぬ不幸な経験になってしまうことになりかねません。青少年奉仕を通じて皆様には実り多き 1 年になることを願っております。そのためにも「危機事案のない地区」を目指して、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

国際大会推進委員会

国際大会推進委員会　委員長　相原 茂吉（川越 RC）

Rotary の目的は、手続き要覧の基本理念に明記されております。その第 1～第４の中で特に第４条「世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること」は正に、Rotary ならではの醍醐味でしょう。

私達は、平素よりクラブや地区において価値観を共有する仲間たちと奉仕の理念の下、例会をはじめとして様々な活動を行いながら、友情を育んでおります。夫々、地域社会において、それなりのポジションを構築している私達は、比較的、勝ち組に属しているかもしれません。しかしながら同時に、多くの心配事や責任感、ストレスなどを感じております。そういった観点から Rotary 活動は、一種の清涼剤であるかもしれません。

五十幡ガバナーのテーマは「入って良かったロータリー」であります。出会った感動と魅力を語ること、その為には参加し、そして行動しなければなりません。

戦略計画の四つの優先事項に掲げられているように「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかかわりを促す」の項目は、正に参加することの意義を明確に位置付けているものであります。

さて、2024－25 年度の国際大会はカナダのカルガリーで開催されます。2025 年 6 月 21 日～25 日に開催される国際大会の目的は前述の通り、ロータリーが世界的ネットワークであることを肌で感じる事、そして自分がその一員であることを認識する事であります。

ロータリアンの皆さまの中には、既に複数回、国際大会に参加されている方も多いと思います。しかしながら、もしもまだ行ったことがない人は、この機会に是非とも参加してください。

私が初めて国際大会に参加したのは、バンコクの世界大会でした。数千人に及ぶ世界中のロータリアンが集ったバンコクコンベンションセンター、司会者が Japan！と紹介したときに、私達日本人がウォーっと歓声を上げながら立ち上がったその瞬間、私は鳥肌が立つ感動を覚えました。その時、自分が世界の中にいた事、自分が日本人であることを、痛切に感じたのであります。このような経験は、Rotary ならではこそ、であります。

ガバナーズナイトは、五十幡ガバナーに対する感謝の意、そして坂口ガバナーエレクトに対する激励が目的です。是非とも参加し、私達の２５７０地区を一緒に盛り上げようではありませんか。

そして、世界中から多くのロータリアンが参加する国際大会会場は、友愛の広場をはじめ多くの出会いがあることでしょう。Rotary グッズとはじめとする異国の珍しいグッズも発見するでしょう。また、国際大会推進委員会では知恵を絞って皆さんがワクワク感動するような企画も考えております。

正味一週間の旅行となります。経費も掛かります。多忙な日々を過ごす皆様にとって、そんな暇はないよ！と思われる方も多い事でしょう。しかしながら、今回のカナディアンロッキーの麓にあるカルガリーはきっと期待通りの成果を感じられると確信いたします。

どうか奮ってご参会ください。

DEI 委員会

DEI 委員会　委員長　栗原 雄一（川越 RC）

DEI 委員会では、多様性・公平さ・インクルージョンのコミットメントの一部である持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界というビジョンの実現には、多様性があり、公平で、インクルーシブ（包摂的）な文化を培うことが不可欠であるとあります。ロータリーの中核的価値観には親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダシップとあります。このことを反映して行動規範が定められており、他者を尊重する言葉を使う、サポートを示す、温かく迎えるインクルーシブな環境を助長する、多様性を重んじるとあります。クラブ会員、およびロタリープログラムの参加者、学友、プロジェクトのパートナー、ロータリーの代表を含む参加者は行動規範を遵守し、他者に配慮し、誰もが尊重され大切にされる協力的かつ前向きで健全な環境に寄与することが求められております。

ＤＥＩとは

DIVERSITY

多様性の意味です。年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会経済的地位、文化、性別、などへの言及に関わらず、あらゆる背景、経験、アイデンティティをもつ人がいることを理解します。

EQUITY

公平さという意味です。参加者が快適かつ生産的な体験をできるよう、さまざまなレベル支援、機会、リソースを提供する方法について慎重に検討しています。

INCLUSION

包摂という意味です。すべての人に歓迎され、尊重され、大切にされる経験を創造することです。

今まで以上に居心地が良く、自分が大切にしてもらえて、あらゆる人が歓迎されるより良いクラブになるために委員会として支援してまいります。

ローターアクト委員会

ローターアクト委員会　委員長　中村 幹也（坂戸 RC）

地区内のロータリアンの皆様、2570 地区では現在 2 つの大学を主体とした
ローターアクトクラブが活動しています。まずは当委員会として川越 RAC、城西大学 RAC の 2 つの大学生主体のクラブと活動をともにして、今後は地区内に新たな社会人、大学主体のローターアクトクラブの設立に向け努力していきたいと思います。もちろん、ローターアクトクラブ設立は各クラブの皆さんのイニシアティブが重要です。私ども委員会と地区はあくまでお手伝いができるだけです。設立もそうですがその後の RAC へのケアと援助も大変に重要になります。長く活発に活動を継続させるためにも提唱 RC のご努力が欠かせません。

今回、当委員会には RAC よりそれぞれの会長が委員として加わっていただき
一緒に活動してまいります。各提唱クラブ、RAC、当委員会が協力して活動いたしますが加えて地区内の青少年に関係する委員会(財団、米山、青少年交換、アクトライラ)の皆様とも引き続き協力してまいります。

2019 年 10 月の国際ロータリー理事会により年齢制限が撤廃され 18 歳以上の男女が参加できるようになりました。この決定により RAC は私たち RC とほぼ同等の権利と義務が付与されるようになり、地域社会または大学を基盤とした RAC を地元のロータリークラブが提唱して設立するように RI は呼びかけています。現在、世界 180 か国 1 万余の RAC、20 万人を超えるローターアクターが活動しています。こうした中において 2570 地区の川越 RAC は 1968 年に
世界で初めて設立された USA のノースシャーロットローターアクトクラブと同じ 1968 年に埼玉県の国際商科大学ローターアクトクラブ(現川越 RAC)が設立されるという歴史と伝統を持っています。

コロナ禍 3 年間を乗り越えて学生諸君は子供食堂のお手伝い、地元の商店街の活性化への参加などそれぞれ知恵とアイデアを出し彼らなりにできることから活動を再開しています。引き続き RAC だけの活動にとどまらずインターアクトクラブ(高校生主体)との共同活動、ロータリークラブの社会奉仕などに共に協力して活動を進めていくようにアドバイスと応援していきたいと思います。

以上

会員増強委員会

会員増強委員会　委員長　原島 生慈（秩父 RC）

いよいよ五十幡年度が始まります。

地区のスローガンは「入って良かったロータリー」です。多くの会員の皆様はこのスローガンを実感できていることと思います。そして一人でも多くの人に同じ思いを持ってもらいたいと思います。会員増強委員会もこのスローガンに沿った活動をしていきたいと考えています。

現在各ロータリークラブは会員増強が一丁目一番地となっています。その意味から当委員会の役割はとても重要と感じております。会員数の減少は日本だけだはなく世界的傾向となっています。ところがお隣の韓国のように増加している国もあります。

日本での会員減少は人口自体が減少していることや経済状況の悪化等が原因の一つでしょう。ＲＩも会員増強をするために様々な戦略を立てて対応しています。例えば新しいクラブや衛星クラブを作る等です。しかしながら増強には結びついていないのが現状です。

だとすれば、増強の仕方に工夫が必要なのだろうと思っています。

ロータリークラブの財産は「人材」とよく言われます。先ずは一人のしっかりした人材を探し何回でもアプローチすることです。数としての目標を追いかけると、結果的に退会へつながってしまう傾向が多いようです。退会防止も重要です。やはり誰でも入会してもらえばよいわけではなく、クラブに合う人材を見つけて口説くことが増強の近道ではないでしょうか。それには地域でどんな人に声をかけて勧誘するかの戦略計画を立てて、数年に及ぶ継続的戦略を実践することが必要になります。

五十幡年度での増強委員会活動は各クラブに寄り添い、戦略計画を一緒に作り上げていきたいと考えています。対象とするクラブは 30 名未満のクラブとします。会員が 30 名以上で増強が上手くいっているクラブからは逆に当委員会が情報をいただいてそれを参考にさせていただき対象の各クラブに合ったやり方を一緒になって見つけていきたいと思います。セミナー中心の一方通行ではなく一緒になって増強をする方針で活動していきますので会員皆様のご理解とご協力をお願い致します。

活動

１，　地区内の会員 30 名未満のクラブへの訪問

２，　各クラブに沿って戦略計画の立案お手伝い

３，　公共イメージ委員会等、他の委員会と必要に応じて連携

公共イメージ委員会

公共イメージ委員会　委員長　菊池　俊介（川越 RC）

●ポリオデーの開催
毎年東松山で開催されている「日本スリーデーマーチ」にて
ポリオデーの開催

●公共イメージは Me 目線でなく You 目線でおこなう。
『我々はロータリーである！からあなた方はロータリーですね』と言われるための中期計画の実施

課題 1　ロータリークラブはまだまだ周知されていない。
↓
解決策　クラブの公共イメージ委員会と協力し、クラブの特色を活かした活動の発信支援。
↓
結　果　ロータリークラブとロータリアンへの理解が深まり、**ロータリーの活動がブランド化する。**

課題 2　クラブの公共イメージ委員会と地区の公共イメージ委員会の距離を縮める。
↓
解決策　セミナーだけでなく、SNS 等様々なツールを活用して横の繋がりを強化する。
↓
結　果　クラブと地区公共イメージ委員会が密になればより**横断的に情報共有ができ、効果的な活動を支援できる。**

課題 3　END POLIO の周知
↓
解決策　ポリオデーだけでなく、普段からポリオへ関心を持っていただけるような活動や情報の発信をおこなう。
↓
結　果　**ポリオ根絶活動といえばロータリークラブ**の図式が一般に広がりブランド化する。

五十幡ガバナー　スローガン　「入ってよかったロータリー」Rotary Moment 会員誰もが、ロータリーで出会った感動と魅力を語れるように
のもと、以下のように活動します。

●入ってみたいロータリー→SNS 等を利用し、効果的な発信を続けることでロータリーの奉仕活動がブランド化。それに共鳴する方々がロータリークラブに入ってみたい！と思っていただける。
●ポリオ根絶→ポリオ根絶を具体的に説明できるツールなどを制作し発信する。

職業奉仕委員会

職業奉仕委員会　委員長　小髙　章（川越 RC）

【職業奉仕の概念】（Vocational　Service）
職業奉仕は、「ロータリーの目的」の第２項を土台として、
ロータリアンは次のことを奨励し、育むことが求められています。

- 職業上の高い倫理基準
- 役立つ仕事はすべて価値あるものとする認識
- 社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとすること

高潔性と倫理
ロータリーでは、高潔性と高い倫理を重視しています。その中で ロータリアンによって生みだされたのが、「四つのテスト」と「ロータリアンの行動規範」の２つであり、職場や生活のあらゆる 場面で倫理的行動を実践するための指針となっています。

職場で高い倫理基準を推進するために
事業や専門職務のリーダーであるロータリアンは、職場や地域社会において模範を示し、高い倫理基準を推進することのできる立場にあります。ロータリアンは、次のような方法で倫理を実践し、奨励できます。

- 従業員の雇用、研修、指導において、誠意、責任、公平さ、尊重について説明し、その重要性を強調する。
- 仕事仲間による模範的な行動を称え、奨励する。
- 顧客、業者、仕事関係者と接する際は、高い倫理基準を遂行し、思いやりと熟慮をもって行動する。
- ビジネスや組織において、社会的・環境的に責任ある慣行を推進する。

スキルと職業
職業とそのスキルの重要性を認識するロータリーには、多様な職業や経験をもつ会員がおり、地域社会のさまざまな職業、ビ ジネス、団体とのつながりを生かした活動が実践されています。 会員には、職業スキルを奉仕に生かし、自らの職業をクラブで代表するとともに、職場においてもロータリーの理念を実践する責務があります。

職業研修と職業スキルの向上
職業人同士の交流を目的として設立されたロータリーでは、より良い地域社会を築くために、職業や ビジネスにおけるリーダーが力を合わせ、アイデアを交換し、協力関係を築くことの重要性を強調しています。ロータリー会員は、職業に関するスキル研修とサポートを人びとに提供することを通じて、自らの職業スキルの向上にも努めています。

RI「職業奉仕の手引き:実践しよう」255-JA-(1017)より抜粋

【活動方針】

2024-25 年度　五十幡ガバナーは、5 大地区活動方針の 4 項に「ロータリーの目的、四つのテスト、公式標語、行動規範、中核的価値観、行動計画(指針)に基づくロータリーの理念と取り組みの再確認」を掲げています。このことを踏まえて職業奉仕委員会は、「職業奉仕」に理解を深めていただくとともに、この 4 項を地区内の各クラブとクラブ会員に推進し実践に向けての支援を行って参ります。その結果、魅力ある、そして活力のあるクラブにしていただきたく思います。

【具体的事項】（各クラブへの推奨事項）

1．「職業奉仕ラーニングツール」を各クラブでの研修、委員会での勉強資料、卓話に活用

いただき、特に入会 3 年未満の会員等の研修を実施していただきたい。

＊「職業奉仕ラーニングツール」（職業奉仕入門、職業奉仕とは、ロータリーの職業奉仕知っておきたい四大用語）全 3 シリーズを 2570 地区 HP の職業奉仕委員会に掲載してありますので、ダウンロードしてください。2024-25 年度改訂版を予定しております。

2．各クラブで「四つのテスト」の唱和と、それぞれの職場に掲示いただき実践することを推奨する。

3．会長幹事会、IM 等で「職業奉仕」への取り組み(実践)に関する情報交換の場を設ける。

社会奉仕委員会

社会奉仕委員会　統轄委員長　金井 福則（本庄 RC）

［地域社会奉仕委員会］

社会奉仕とは、クラブ所在地域に住む人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら会員が行う様々な取り組みのことです。また、ロータリアン一人ひとりが「超我の奉仕」を実証する機会でもあります。

近年地域の連帯感や人間関係の希薄化が進み、地域社会の為に活動することが少なくなりつつあります。このような社会状況の中、地域社会奉仕委員会の役割は、各クラブへの情報提供と各クラブ同士の意見交換の場を作り、学びの機会を提供することです。ロータリークラブが主体性を持ち、仲間と共に奉仕を実践し、その達成感や幸福感を皆で分かち合えるように、そして地域社会においてロータリークラブの役割を見出し、ロータリアンにとって学びの機会となるようサポートしていきたいと思います。

［子ども家庭委員会］

世界を取り巻く貧困問題について、テレビやネットのニュースなどで耳にします。私たちの暮らす日本においても貧困問題は、近年非常に深刻な問題となっています。特に、日本の子どもの貧困率は、1990年半ばから上昇しており、7人に1人が貧困状態にあります。さらにひとり親世帯になると約半分にまで増加します。ひとり親世帯の中でも母子家庭に絞ると平均就労年収は236万円（父子家庭496万円）と相対的に厳しい経済状況です。近年問題となっているのが経済的要因による子ども教育格差、体験格差の拡大です。それらは将来的に、社会にとって大きな損失となります。そうならないためにも、国や自治体の支援だけではなく、地域ぐるみで支え合う「誰一人取り残さない社会」を目指していくことが大切です。次世代の社会を担うすべての子どもたちが未来への希望を持ち、社会を生き抜く力を育むことが出来るように「子ども家庭委員会」はこどもの貧困の一助となる活動を展開していきたいと思います。

［社会奉仕委員会全体として］

ロータリーは1979年にフィリピンの子どもたちにポリオ予防接種をはじめて以来、懸命な撲滅活動を続け、全世界でポリオ発症数を99%減らすことに成功しました。
現在は、2カ国（アフガニスタン・パキスタン）にポリオが発症しています。あと少しでポリオを撲滅できるところまできています。わずか60円ほどのワクチンで一人の子どもの生涯をポリオから守ることができます。クラブや地元地域で募金活動を行ってポリオ撲滅のために大きな支援を集め、同時にロータリーのポリオ撲滅活動を多くの人に紹介し、関心を高めていきたいと思います。社会奉仕委員会全体でポリオ根絶のイベントを開催致します。皆様方には是非ともご支援、ご協力のほど宜しくお願い致します。

国際奉仕委員会

国際奉仕委員会　統轄委員長　正田 康高（深谷東 RC）

RI ロータリークラブの国際奉仕とは、世界中の地域社会や国際社会に対する支援や奉仕活動の一端を担う役割を持っています。

これは、人道支援、健康・医療支援、教育支援、環境保護、平和推進などです。

そして、国際的な奉仕活動を通じて、世界中の人々の生活改善し、国際的な理解と協力を推進することを目指しています。

国際奉仕には次のような活動があります。

1. 人道支援：災害発生時や紛争地域での活動。
   食料、医療物資、シェルターなどの提供を通じて、被災者や困窮者への支援行う。
2. 健康・医療支援：ワクチン接種やキャンペーン、医療施設の建設や医療器材の提供、視力回復手術など、健康・医療分野での支援活動があります。
3. 教育支援：学校建設や学用品の提供、奨学金プログラムの実施など教育の普及と改善に取り組みます。
4. 環境保護：植林活動、廃棄物管理プログラム、水資源管理など、地球環境の保護と持続可能な開発に貢献します。
5. 平和推進：国際的な理解と協力を推進するため、国際交流プログラムや平和構築プログラムなどで平和推進活動を展開します。

これらの活動は、ロータリーメンバーや地域コミュニティ、国際機関との連携よって実施され、ロータリーの基本理念である「奉仕のモットー」に基づいて地域社会や国際社会にポジティブな影響を与えています。

2045-25 年度は上記の方針を踏まえ委員会でスキルを学び、活動してまいります。

※グローバルサポート委員会：財団のグローバル補助金の活用。

※グローバル交流委員会：台湾の地区（未定）との交流から地区内の交流を広める活動。

青少年プログラム委員会

青少年プログラム委員会　統轄委員長　高橋 貴子
（行田さくら RC）

2570 地区内の皆様方におかれましては、青少年奉仕につきまして、日頃からクラブ事業にてご健闘のことと存じます。青少年プログラム委員会では 15 歳から 18 歳までを対象とする奉仕といたしましてアクト・ライラ委員会並びに青少年交換委員会という 2 委員会の構成となっております。

アクト・ライラ委員会では地区内の高等学校・学生との連携と支援、スポンサークラブ、他地区との連携、そしてライラデイの実施を行わせていただきます。青少年交換委員会では海外の地区との連携、交換学生の支援、ホストクラブ/スポンサークラブの支援や危機管理等のサポートをさせて頂きます。両事業共に単年度の実施ではなく継続的な事業でございます。運営継続と今後の発展の為のサポートが委員会業務の必須項目であると感じております。

「アクト・ライラ委員会について」

ロータリーの奉仕の心を基に構成されるインターアクトクラブは、各クラブの継続的なご支援のもと、社会奉仕や利他に目を向ける青少年の為の育成事業でございます。コロナ禍で活動を控えざる負えない時期がございましたが、奉仕活動への志を持った青少年のモチベーション向上の為にも、スポンサークラブの方々には学校との連携を密にして頂き、各インターアクトクラブが新たな課題に取り組めますよう、どうぞよろしくお願い致します。委員会といたしまして、五十幡年度内に実施される多くの事業にインターアクトクラブの学生を参加させて頂けましたら幸いと感じております。ロータリー活動での経験を通して、学生が成長できる機会の提供が出来る事が望ましいと思います。

「青少年交換委員会について」

皆様方のご理解とご支援の賜物として第 2570 地区の５０年以上続く青少年交換プログラム事業の継続が成り立っています。異文化を理解し、国境を越えた友情を築く事で世界の平和を少しずつ実現したい、という想いが青少年交換プログラムにはあります。地区内の学生に国際交流への関心を深め、見分を広げて頂きたい。そのための支援をさせて頂きます。

パンデミック後の慎重な事業実施を経まして、五十幡年度は５名のアウトバウンドを１名ずつ５か国に派遣する予定です。

「台湾」・「インドネシア」・「チェコ」・「イタリア」・「フランス」

１年間の留学を終えて帰国した学生たちは別人のようにたくましく、まぶしいほどに

成長します。スポンサークラブか否に関わらず各クラブの会長の皆様方へのお願いといたしまして、是非帰国学生（ローテックス・学友）の卓話の機会を頂戴したくお願い申し上げます。

アウトバウンドの学生は、帰国後の４年間はローテックスとして委員会への協力、後輩の育成に携わることが派遣の条件です。在籍は４年間の任期ですが、「この交換プログラムにより人生が変わった、４年間では感謝しきれない」という学生がローテックス任期終了後「学友」として奉仕活動の継続をしています。地区委員会は「青少年交換学友」「ローテックス」と共に五か国との連携、国内他地区との交流、等の事業を行ってまいります。

インターアクトクラブの学生は自分の為だけの高校生活ではなく「他者の為に何かを！」というしっかりとした考えを持っています。青少年交換プログラムでは月に 1 度のオリエンテーションを行い、アウトバウンドの為の海外での生活の為の研修やインバウンドの為の体験学習を行います。青少年プログラム委員会といたしまして、地区内の青少年育成はアクト・ライラと青少年交換との共同事業や交流の機会を作り相乗効果を生む事が理想かと存じます。

全ての学生達は会うたびに驚くほど成長していきます。まさに次年度のテーマ、「ロータリーのマジック」そのものです！

青少年プログラムから織りなす「青少年の成長」「リーダーの誕生」「事業を実施するクラブの活性化」等、魅力ある青少年奉仕の数々のマジックをお楽しみいただけますよう、委員会一同努力してまいります。一年間ご支援とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

ロータリー財団委員会

ロータリー財団委員会　統轄委員長　茂木　聡（本庄 RC）

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

ロータリー財団は、ロータリー会員をはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられています。ご寄付はロータリー財団の補助金となり、助けを必要とする地域社会に持続可能な変化をもたらす活動に役立てられています。

ロータリー財団委員会は、財団についてクラブに情報を提供し、財団プログラムへの参加と寄付に対するクラブの意欲を高めるように努めます。また、DDF（地区財団活動資金）利用の承認および補助金申請のためのクラブの参加資格認定を担当します。さらに、ロータリー財団が推奨する５つの委員会（具体的には以下のような責務を担います）を設け活動することにより、ロータリー会員からの寄付が世界でよいことを行う財団プログラムを支えていること、ロータリー財団は私たち一人ひとりのものであることを、より実感していただけるように努めてまいります。

■ポリオプラス委員会

ポリオ根絶に向けたロータリー活動を支援し、ポリオプラスへの支援と活動への参加を奨励する。

■資金推進委員会

年次基金、ポリオプラス基金、恒久基金における地区のファンドレイジング目標を調整し、寄付の奨励と寄付の方法に関するロータリアンの理解向上を支援する。

クレジットカードを利用することでポリオ根絶への活動資金に寄付できる「ロータリーカード」の認知度を高め、ロータリアンの利用推進を図る。

■補助金委員会

クラブによるロータリー補助金の申請を援助し、地区補助金とグローバル補助金への参加を奨励する。

■財団資金管理委員会

クラブの補助金参加資格を監督し、ロータリーの補助金資金の徹底した管理と、適切な資金管理方法に関するロータリー会員への教育の責務を担う。

■奨学学友・平和フェロー委員会

世界理解と親善による世界平和に共鳴し、研究と共に友好と交流を積極的に行える奨学生を募集し、一年間のオリエンテーションを行い、それぞれの申請を行う。

ロータリー平和フェローシッププログラムへの支援と参加をクラブに奨励し、候補者による申請を管理する。

※各クラブの会長並びにロータリー財団委員長へのお願いを具体的に記します。

1. クラブの財団への寄付目標を 5 月末までに報告してください。
   （国際ロータリーのホームページで My Rotary に登録し、クラブのデータベースとなるロータリークラブ・セントラルで入力）
   2024-25 年度の寄付目標は、会員一人あたり、年次基金 150 ドル以上・ポリオプラス 30 ドル以上・恒久基金 30 ドル以上、合計で 210 ドル以上としました。
2. 寄付目標を達成できるよう働きかけをお願いいたします。
3. 少なくとも年に 2 回、ロータリー財団についてのプログラムを実施するようお願いします。
   10 月 24 日は世界ポリオデーです。2023 年は、4000 以上のクラブが 115 カ国で 6300 件を超える世界ポリオデーの活動を実施しました。
   11 月は、ロータリーの特別月間のうち「ロータリー財団月間」です。
   例会でロータリー財団の卓話を聞く、ポリオ根絶活動の広報や募金活動を行う、チャリティーゴルフ大会を開く、さらに財団の補助金を利用しての社会奉仕活動を行うなど、ロータリー財団支援のモチベーションを高めるような例会プログラムを実施してください。

ロータリー米山記念奨学委員会

ロータリー米山記念奨学委員会　統轄委員長　中嶌　清
（鶴ヶ島 RC）

米山記念事業とは

米山奨学記念奨学事業は、日本のロータリーが作った独自の事業で、３４地区、全地区の合同事業です。１９５２年に事業が始まって以来、日本で学ぶ、外国人留学生を支援しています。「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」というのは、この事業をおこなうために、日本のロータリーが共同で運営する財団です。

この奨学金の最大の特徴は「世話クラブ・カンセラー制度」です。

銀行振り込が多い他の奨学金と違って、米山記念奨学生は、ロータリー活動に参加してもらい、交流することを大切にしています。奨学生は最低月一回は世話クラブの例会に出席しなければなりません。
１９４６年日本のロータリーの父米山梅吉が亡くなりました。「梅吉翁の功績を忍ぶことができるような、事業をやろう」という声が大きくなりました。

当時の日本はまだ食料事情もよくなくて、当時弁当持参で熱心に議論をしていたそうです。１９５２年東京ロータリークラブの吉沢会長が「米山基金」の構想を発表しました。「アジアから優秀な学生を招いて学費を援助し、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために「平和日本」を肌で感じてもらいたい。というものでした。こうして、東京ロータリークラブが始めた「米山基金は」わずか５年での本の全ロータリークラブの最大の奨学事業となりました。
ロータリーアンの力強い継続支援のおかげで２０１７年には財団創立５０周年を迎え、２０２３年６月現在累計学生数は 23,509 人、出身国は 131 の国と地域に及びます。

2024-25年度　地区予算（案）

項目				金額				備考(内訳)
款	項	目	節	款	項	目	節	
収入の部			収入計	42,993,000				
	地区賦課金(前期)				21,496,500			14,050円×期首会員数(1530)
	地区賦課金(後期)				21,496,500			14,050円×期首会員数
	雑収入							
支出の部			支出計	42,993,000				
	外部分担金		小計		940,950			
		ロータリー連絡費				306,000		200円×期首会員数
		ロータリー文庫運営費				306,000		200円×期首会員数
		RIJYEM維持協力費				306,000		200円×期首会員数
		平和奨学生支援金				22,950		15円×期首会員数
	地区管理運営費		小計		28,197,900			
		地区大会運営費				11,016,000		7,200円×期首会員数
		地区研修・協議会運営費				1,530,000		1,000円×期首会員数
		エレクト活動費				1,500,000		例年同額
		地区事務所運営費				7,650,000		5,000円×期首会員数
		ガバナー月信発行費				2,800,000		1,600冊/期首、年始、期末　デジタル配信
		会議費及び資料費				2,400,000		
		通信費				1,000,000		
		地区管理運営雑費				150,000		
		地区管理運営予備費				151,900		
	地区活動費		小計		13,854,150			
		委員会別活動費	地区ラーニング委員会			100,000		
			会議等活動費				100,000	
			地区ラーニング委員会RLI担当			400,000		
			会議等活動費				100,000	
			事業費				300,000	
			戦略計画委員会			100,000		
			会議等活動費				100,000	
			地区記念誌委員会			100,000		
			会議等活動費				100,000	
			国際大会推進委員会			200,000		
			会議等活動費				100,000	
			事業費				100,000	
			DEI委員会			350,000		
			会議等活動費				100,000	
			事業費				250,000	
			ローターアクトクラブ委員会			250,000		
			会議等活動費				50,000	
			事業費				200,000	
			会員増強委員会			350,000		
			会議等活動費				100,000	
			事業費				250,000	
			公共イメージ委員会			300,000		
			会議等活動費				100,000	
			事業費				200,000	
			職業奉仕委員会			300,000		
			会議等活動費				100,000	
			事業費				200,000	
			社会奉仕委員会			600,000		
			会議等活動費				100,000	
			事業費				500,000	
			国際奉仕委員会			680,000		
			会議等活動費				100,000	
			事業費				580,000	
			青少年プロジェクト委員会			4,483,200		
			インターアクト・ライラ小委員会				673,200	440円×期首会員数
			青少年活動費				3,060,000	2,000円×期首会員数
			青少年交換委員会				750,000	
			ロータリー財団委員会			900,000		
			出版物購入費				100,000	
			会合費・セミナー費				600,000	
			学友会活動費				100,000	
			奨学候補生費用				100,000	
			ロータリー米山記念奨学委員会			450,000		
			会議費・セミナー費				150,000	
			推進委員会				150,000	
			奨学学友委員会				150,000	
		人道的支援広報費				400,000		
		地域活性化広報費				200,000		
		危機管理委員会				100,000		
		RI会長テーマ推進費				500,000		
		規定審議会繰入費				200,000		
		ロータリー希望の風奨学金				1,000,000		
		地区記念誌繰入金				200,000		
		合同役員会議費				1,000,000		
		姉妹地区交流費				200,000		
		地区活動雑費				200,000		
		地区活動予備費				290,950		
差引残高				0	---	---	---	

2024～2025年度1名あたり 半期地区賦課金(案)

2. 2024～2025年度1人当たり 半期地区分担　　単位　円

款	目	金　額
	ロータリー連絡費	100.0
	ロータリー文庫連絡費	100.0
	RIJYEM維持協力費	100.0
	平和奨学生支援金	7.5
外部分担金小計		307.5
	地区大会運営費	3,600.0
	地区研修協議会運営費	500.0
	地区事務所運営費	2,500.0
	その他地区管理運営費	2,615.0
地区管理運営費小計		9,215.0
	アクト・ライラ委員会費	220.0
	青少年活動費	1,000.0
	その他地区活動着	3,307.5
地区活動費小計		4,527.5
合　　計		14,050.0

3. 2025年度「地区研修・協議会」ホストクラブについて

入間南ロータリークラブ

クラブ事務局の皆様へ　2024-25年度　送金カレンダー【訂正版】

区分	項目	年額/1人	摘要	納入方法			納入送金先	報告先
				期区分	金額	期日		
国際ロータリー関係	規定審議会費	$1.0	7月のみ	$1×会員数		2024.7.1		[原本] 国際ロータリー 日本事務局 経理室 TEL 03-5439-5803 FAX 03-5439-0405 [写し] 送金票のコピーを地区事務所へ
	RI人頭分担金 2024.7.1現在会員	$79	半期ごと$39.50	上期	$39.50×会員数	2024.7.1		
	RI人頭分担金 2025.1.1現在会員			下期	$39.50×会員数	2025.1.1		
	比例人頭分担金	1ヵ月につき １２分の1	※枠外参照	請求に基づき半期ごとにまとめて		2024.7.1		
						2025.1.1		
	R I 機関紙 The Rotarian	$24	標準定款第14条を参照	上期	$12×購買部数	2024.7.1		
				下期	$12×購買部数	2025.1.1		
	R財団寄付 年次基金<個人寄付>	$100以上	一人$1,000以上をポールハリスフェロー、$10,000以上をメジャードナーと云う。			随時	三井住友銀行 赤羽支店 (普通)3978101 公益財団法人 ロータリー日本財団	
	R財団寄付 年次基金<クラブ寄付>	$50以上	半期ごと$25以上	上期	$25以上×会員数	7月中		
				下期	$25以上×会員数	1月中		
	R財団寄付 ポリオプラス<クラブ寄付>	$30以上	半期ごと$15以上	上期	$15以上×会員数	7月中		
				下期	$15以上×会員数	1月中		
	R財団寄付 恒久基金<クラブ寄付>	$30以上	半期ごと$15以上	上期	$15以上×会員数	7月中		
				下期	$15以上×会員数	1月中		
	R財団寄付 ベネファクター<個人寄付>	恒久基金へ$1,000以上を寄付した人。 遺贈の受取人をロータリー財団と指定した人。				随時		
友関係	ロータリーの友	¥3,300×会員数 ※消費税の変更に伴い変更有り 中途入会者は 月割1部 ¥250+消費税		上期	¥1,650 課税により変更有り	2024.7.1	三井住友銀行 浜松町支店 （普通）7450015 一般社団法人ロータリーの友事務所	（申込先） ロータリーの友 事務所
				下期	¥1,650 課税により変更有り	2025.1.1		
R米山記念奨学会	普通寄付金	目標1人	増額の場合は¥1,000単位で	上期	¥2,000以上×会員数	2024.7.1	三井住友銀行 京橋支店 （普通）0920373 （公財）ロータリー米山記念奨学会	[原本] （公財)ロータリー米山記念奨学会 [写し] 送金票のコピーを地区事務所へ
		¥4,000以上		下期	¥2,000以上×会員数	2025.1.1		
	特別寄付金	特別寄付は、個人・法人・クラブからの、普通寄付金以外の任意寄付。金額に決まりはなく、ロータリアン以外の方からもお受けします。<米山豆辞典参照>				随時		
地区関係	地区賦課金	¥28,100		上期	￥14,050×会員数	2024.7.1	埼玉りそな銀行行田支店 （565） （普通）4655686 国際ロータリー第2570地区	[送金明細] 地区事務所
				下期	￥14,050×会員数	2025.1.1		

金融機関電話番号

三井住友銀行　本店　03-3501-1112　三井住友銀行 新宿通支店　03-3352-4131
三井住友銀行　京橋支店 03-3561-3191　三井住友銀行 赤羽支店　03-3901-3104
三井住友銀行　浜松町支店 03-3436-2781 奇玉りそな銀行 本川越支店　049-222-3771

※比例分担金は月割でお支払い頂きますが、途中入会の方が居る場合にクラブ側で計算して先払いする事は避け、入会報告のみにして下さい。後日RI本部から請求が来ますので、それに従って送金して下さい。

■クラブ会長の皆様へのお願い

（１）地区活動テーマの推進

公式訪問時のクラブ協議会デスカッションにおいて
「ロータリークラブに入って良かったこと」を発表する

（２）ポリオ根絶活動

① クラブでポリオ根絶に関するイベントまたは例会、チャリティ活動を行う
② RI 第 2570 地区ポリオデーに参加する

（３）会員増強

各クラブ２名以上の会員数純増

（４）ロータリー財団

ロータリー財団の寄付目標を達成する

（５）ロータリーの理念の理解

年度計画書に「ロータリーの目的」、「四つのテスト」、「公式標語」、「行動規範」、「中核的価値観」「行動計画（指針）」を掲載する

（６）クラブの活性化

① 標準クラブ定款、細則に基づいたクラブ定款、細則を作成する
② CLP に基づくクラブ委員会組織に委員会を再編する
③ クラブでの行動計画（指針）の理解と推進
・クラブでの行動計画（指針）を題材にした例会、クラブ協議会を開催する
・公式訪問時のクラブ協議会においてデスカッション課題にする
④ ３年間の目標と計画（3-Years Rolling Targets）
・ロータリークラブ・セントラルに今年度の目標を 100%入力する
・ロータリークラブ・セントラルに３年間の目標を入力する
・会長、会長エレクト、会長ノミニー間で３年間の目標を検討する
⑤ クラブの戦略計画を策定する

（７）ロータリーラーニング

① スクール形式からラーニング形式を用いた研修を行う
② マイロータリーの登録推進
③ ラーニングセンターのクラブ会長編を受講し、受講終了証明書を印刷する
④ RLI の受講推進

ガバナー補佐点検書類一覧表

１．ラーニングセンター修了証

□ **ラーニングセンターの「クラブ会長の基本」の修了証**

２．ロータリークラブ・セントラル

□ **ロータリークラブ・セントラルを通じて目標等の報告**

３．クラブ年度計画書

□ **（１）ロータリー理念の年度計画書への掲載**
□ **（２）標準クラブ定款、細則に基づくクラブ定款、細則**
□ **（３）CLP に基づく委員会組織**
□ **（４）クラブのポリオ根絶に関するイベント** ※口頭説明でも結構です
□ **（５）クラブの戦略計画を検討する委員会** ※口頭説明でも結構です
□ **（６）クラブ所在地域の説明**
□ **（７）会員名簿**
□ **（８）充填及び未充填職業分類表**

４．各種記録簿

□ **（１）例会・出席・会員選考・会員移動・その他クラブ会員に関する記録綴**
□ **（２）定例理事会・臨時理事会議事録**
□ **（３）国際ロータリー事務局との発来簡綴**
□ **（４）国際ロータリー日本事務局との発来簡綴**
□ **（５）地区事務所との発来簡綴**
□ **（６）ロータリー財団関係の書類綴**
□ **（７）ロータリー米山記念奨学委員会関係の書類綴**

５．会計記録簿

□ **（１）クラブ会計関係の書類綴**
□ **（２）クラブ財産目録**
□ **（３）クラブ会報・ガバナー月信綴**

１．訪問クラブ名	**ロータリークラブ**
２．訪　問　日	**年　　月　　日**
３．ガバナー補佐氏名	

当表は、概ねガバナー公式訪問１０日前までに地区事務所に送付する。

My ROTARY のアカウントを作成する方法（1）

（1）各クラブの**事務局が事前に必ず行うべきこと**

クラブ事務局による会員データベースへの、会員アドレス事前登録

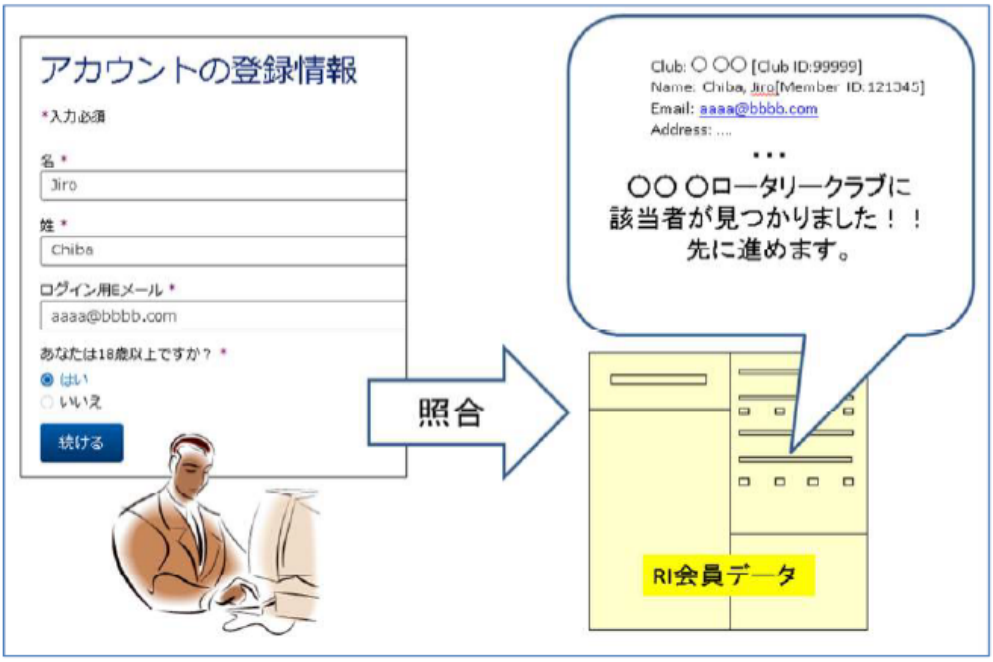
「My Rotary」アカウント登録 クラブ役員専用補足資料

4-1.「My Rotary」アカウント登録方法ステップ④で先に進めなかった場合

1 最初に確認すべきこと

My Rotary のアカウント登録画面では、名／姓／E メールが国際ロータリーのデータベースと**完全に一致**する方がいるか照合作業を行なわれます。データ上に登録が無い方や、登録があったとしても氏名の綴り、メールアドレス等がデータベースと異なる場合、会員／事務局職員ではなく非会員としてアカウントが作成されてしまいます。

■1-1. アカウント登録時の照合作業は以下のように行われます。



※上記はイメージです

My ROTARY のアカウントを作成する方法（2）

（2）**事務局の入力の後で**各クラブの会員が行うべきこと

アカウントの作成

my.rotary.org を開きます

アカウントを作成
「アカウントを作成」の欄に入力
既にMy ROTARYのアカウントをお持ちですか？ ログイン >
名*
Jill
姓*
Rotarian
Eメール*
jillrotarian@test.com
あなたは18歳以上ですか？*
はい
いいえ
私はロボットではありません
続ける
「私はロボットではありません」のボックスにチェックマークをつけ、「続ける」をクリック。アカウントの有効化を完了するためのリンクが記載されたEメールが送信されます。

アカウントの有効化

アカウントを有効化
アカウントを有効にするために、パスワードとセキュリティの質問をご入力ください。
あなたのパスワード：
• 8字以上としてください
• 小文字を少なくとも1字含めてください
• 大文字を少なくとも1字含めてください
• 数字を少なくとも1字含めてください
• ご自分のEメールアドレスの一部を含めることはできません
セキュリティの質問への答え：
• 4字以上とする必要があります
• パスワードの全体を含めることはできません
• セキュリティの質問の一部を含めることはできません
• Eメールアドレスの全体を含めることはできません
パスワード*
パスワードを再入力*
セキュリティの質問*
Select...
答え*
続ける
Eメールに記載のリンクをクリックすると、このページが開く。
これらの欄に入力し、「続ける」をクリック

Sign in
Login email address
Password
Remember me
Sign In
Need help signing in?
上記で入力した自分のＥメールアドレスと作成したパスワードを入力し、「ログイン」をクリック
次に、会員状況に基づいてアカウントをカスタマイズします。

会員としての状況
会員としての状況をお知らせください。
以下からお選びください。*
ロータリークラブの現会員または元会員
ローターアクトクラブの現会員または元会員
ロータリークラブもローターアクトクラブも会員になったことはない
続ける
会員としての状況を選択し、「続ける」をクリック

ロータリークラブ・セントラル »
クラブの目標を設定し、達成への進捗を確認しましょう。詳細なレポートをご覧いただけます。

補助金センター »
ロータリー財団補助金の申請や管理を一カ所で行うことができます。

会員・財団に関するレポート »
会員、寄付、認証などに関するデータをレポートからご覧ください。

ブランドリソースセンター »
地域社会でのロータリーの推進に必要なすべてのリソース（ロゴ、写真、動画など）をご覧ください。

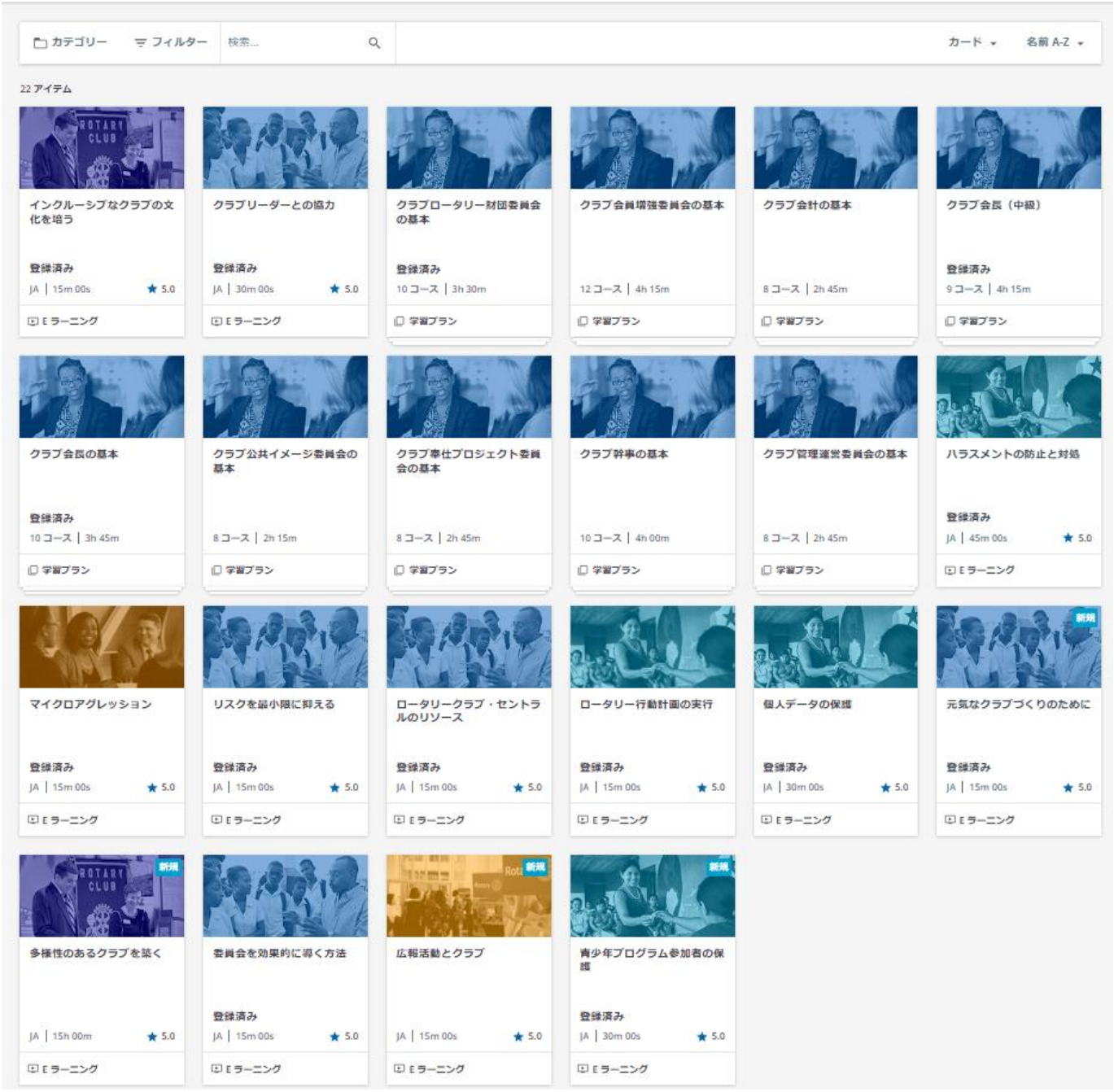
ラーニングセンター »
特定の役割や関心に沿って作られたオンラインのコースや資料をご利用ください。

ロータリーショーケース »
世界各地の成功したクラブプロジェクトを閲覧できます。

コース（主題別）

コース（言語別）

クラブのリーダーシップ



2024-25年度　地区カレンダー（予定）

2024年4月5日現在

日	曜	7月	日	曜	8月	日	曜	9月	日	曜	10月	日	曜	11月	日	曜	12月	日	曜	1月	日	曜	2月	日	曜	3月	日	曜	4月	日	曜	5月	日	曜	6月
1	月	ガバナー会	1	木	本庄	1	日	社会奉仕委員会 セミナー	1	火	羽生	1	金		1	日		1	水	元日	1	土	財団第3回オリ・ 2770地区合同	1	土	財団補助金セミナー	1	火		1	木		1	日	米山学友総会
2	火		2	金	熊谷	2	月		2	水		2	土	ポリオデー／日本スリーデーマーチ	2	月		2	木		2	日		2	日		2	水		2	金		2	月	
3	水		3	土	財団第1回オリエンテーション	3	火		3	木		3	日	ポリオデー／日本スリーデーマーチ	3	火		3	金		3	月		3	月		3	木		3	土	憲法記念日	3	火	
4	木		4	日		4	水		4	金		4	月	ポリオデー／日本スリーデーマーチ	4	水		4	土		4	火		4	火		4	金		4	日	みどりの日	4	水	
5	金		5	月	青少年交換 第2次選考	5	木		5	土	和光	5	火		5	木		5	日		5	水		5	水		5	土		5	月	こどもの日	5	木	
6	土	年度初め地区役員合同会議	6	火	入間南	6	金		6	日		6	水		6	金		6	月		6	木		6	木		6	日		6	火	振替休日	6	金	RI青少年交換研究会青森大会
7	日	米山記念奨学委員会セミナー	7	水	鶴ヶ島（昼） 坂戸さつき（夜）	7	土	財団セミナー	7	月		7	木		7	土	富士見RC周年	7	火		7	金		7	金		7	月		7	水		7	土	青少年交換研究 財団地区役員会
8	月		8	木	入間	8	日		8	火	吹上	8	金		8	日	青少年交換クリスマスP	8	水		8	土	RLIパートⅢ	8	土		8	火		8	木		8	日	RI青少年交換研究会青森大会
9	火		9	金		9	月		9	水	熊谷西、熊谷東、熊谷籠原（昼） 熊谷南（夜）	9	土		9	月		9	木		9	日	青少年交換オリエンテーション	9	日	地区チーム研修セミナー	9	水		9	金		9	月	
10	水		10	土		10	火	地区チャリティゴルフ大会	10	木		10	日	米山梅吉記念館訪問・墓参(米山)	10	火		10	金		10	月		10	月		10	木		10	土	財団第1次選考試験	10	火	
11	木		11	日	山の日	11	水	新座こぶし	11	金		11	月		11	水		11	土	米山選考試験	11	火	建国記念の日	11	火		11	金		11	日		11	水	
12	金		12	月	振替休日	12	木	東松山、小川、 東松山むさし(夜)	12	土	秩父RC周年	12	火		12	木	ロータリー財団地域セミナー	12	日	青少年・米山オリエンテーション	12	水		12	水		12	土	財団第4回オリエンテーション	12	月	財団第1次合格発表	12	木	
13	土	財団地区役員会議	13	火		13	金		13	日	青少年交換オリエンテーション	13	水		13	金	ロータリー研究会	13	月	成人の日	13	木		13	木		13	日	米山新奨学生オリエンテーション	13	火		13	金	
14	日		14	水	米山記念奨学委員会秩父温度祭り	14	土	2570パスポート	14	月	スポーツの日	14	木		14	土	ロータリー研究会	14	火		14	金		14	金		14	月	青少年交換オリエンテーション	14	水		14	土	合格者ガイダンス 財団第5回オリ
15	月	米山記念奨学委員会セミナー	15	木	米山記念奨学委員会秩父温度祭り	15	日	青少年交換 帰国報告会	15	火	越生毛呂	15	金		15	日	ロータリー研究会	15	水		15	土	第2GIM	15	土	ファシリテーター養成セミナー	15	火		15	木		15	日	
16	火	川越	16	金		16	月	敬老の日	16	水		16	土	地区大会（2770埼玉南東）	16	月		16	木		16	日		16	日		16	水		16	金		16	月	
17	水		17	土		17	火		17	木	新座	17	日	地区大会（2770埼玉南東）	17	火		17	金		17	月		17	月		17	木	クラブ活性化セミナー	17	土	財団第2次選考試験・選考会議	17	火	
18	木		18	日		18	水	川越小江戸、 川越西	18	金		18	月		18	水		18	土		18	火	第3GIM	18	火		18	金	クラブ活性化セミナー	18	日		18	水	
19	金		19	月		19	木		19	土	財団地区役員 財団第2回オリ	19	火		19	木		19	日		19	水		19	水		19	土		19	月	財団第2次合格発表	19	木	
20	土		20	火		20	金	富士見	20	日	鶴ヶ島RCスピーチコンテスト	20	水		20	金		20	月		20	木		20	木	米山記念奨学生終了式・歓送会	20	日	地区研修・協議会（候補日）	20	火		20	金	国際大会 （カルガリー）
21	日		21	水		21	土		21	月		21	木		21	土	RLIパートⅡ	21	火		21	金		21	金	青少年交換スキーキャンプ	21	月		21	水		21	土	
22	月	川越中央（夜）	22	木	坂戸	22	日	秋分の日	22	火		22	金		22	日	米山カウンセラー会議	22	水		22	土	第4GIM	22	土	青少年交換スキーキャンプ	22	火		22	木		22	日	
23	火	深谷、岡部、 深谷東、深谷ノース	23	金	新狭山、 狭山中央	23	月	振替休日	23	水	加須	23	土	地区大会(2570埼玉西北)	23	月		23	木		23	日	第1GIM	23	日		23	水		23	金		23	月	
24	水	寄居	24	土		24	火	秩父、皆野長瀞	24	木	所沢・新所沢・所沢東・所沢西・所沢中央	24	日	地区大会(2570埼玉西北)	24	火		24	金		24	月	第5GIM(（予定）	24	月		24	木		24	土	ロータリーの森清掃活動	24	火	
25	木	行田	25	日	青少年交換 開校式	25	水		25	金		25	月		25	水		25	土		25	火		25	火		25	金		25	日		25	水	
26	金		26	月		26	木		26	土	RLIパートⅠ	26	火	朝霞	26	木		26	日		26	水	諮問委員会 （帰国報告会）	26	水		26	土		26	月		26	木	
27	土		27	火		27	金		27	日		27	水		27	金		27	月		27	木		27	木		27	日		27	火		27	金	
28	日	青少年交換 第1次選考	28	水	飯能、日高	28	土	地区ラーニングセミナー	28	月	児玉	28	木		28	土		28	火		28	金		28	金		28	月		28	水		28	土	年度末地区役員合同会
29	月		29	木		29	日		29	火	行田さくら	29	金		29	日		29	水					29	土	PETS	29	火	昭和の日	29	木		29	日	青少年交換 閉校式
30	火		30	金		30	月		30	水		30	土	国際奉仕委員会セミナー	30	月		30	木					30	日		30	水		30	金		30		
31	水	志木	31	土					31	木					31	火		31	金					31	月					31	土				

2024-25年度　国際ロータリー第2570地区　地区役員組織図

国際ﾛｰﾀﾘｰ(RI)理事
水野　　功（2750地区・東京飛火野）

国際ロータリー(ＲＩ)会長
ステファニー A. アーチック　　Stephanie A. Urchick

副ガバナー		
細井　保雄		（行田さくら）

地区ラーニングファシリテーター		
茂木　　正		（本庄）

ガバナー		
五十幡和彦		（行田さくら）

ガバナーエレクト		
坂口　　孝		（川越）

ガバナーノミニー		
		（　　）

（公社）ロータリー米山記念奨学会		
理事	細井　保雄	（行田さくら）
評議委員	前嶋　修身	（熊谷）

ＲＬＩ日本支部		
地区代表委員	坂本　元彦	（富士見）
地区ファシリテーター	相原　茂吉	（川越）

RIJYEM（一社）日本青少年交換多地区合同機構		
地区代表社員	相原　茂吉	（川越）

ポール・ハリス・ソサエティ		
地区コーディネーター	高柳　育行	（本庄）

地区恒久基金大口寄付小委員会		
委員長	細井　保雄	（行田さくら）

ロータリーの友		
地区代表委員	田島　高久	（深谷）

ロータリー文庫運営委員会		
相談役	茂木　　正	（本庄）

R東日本大震災青少年支援連絡協議会 (ロータリー希望の風奨学金)		
顧問	坂本　元彦	（富士見）
副委員長	矢島　淳一	（本庄）
委員	野口　健吉	（東松山むさし）
委員	西川　和人	（志木）

歴代地区幹事会		
会長	木島　一也	（熊谷）

諮問委員会		
委員	今泉　清詞	（川越）
委員	野中　弘之	（熊谷東）
委員	加藤　玄静	（本庄）
委員	立原　雅夫	（川越）
委員	鈴木　秀憲	（吹上）
委員	中井眞一郎	（所沢）
委員	坂本　元彦	（富士見）
委員	高柳　育行	（本庄）
委員	前嶋　修身	（熊谷）
委員	細井　保雄	（行田さくら）
委員	茂木　　正	（本庄）
委員	相原　茂吉	（川越）
委員	水村　雅啓	（入間）
委員	高丹　秀篤	（深谷）

ガバナー指名委員会		
委員長	茂木　　正	（本庄）
委員	鈴木　秀憲	（吹上）
委員	相原　茂吉	（川越）
委員	水村　雅啓	（入間）
委員	高丹　秀篤	（深谷）

地区記念誌委員会		
委員長	加藤　玄静	（本庄）
副委員長	高柳　育行	（本庄）
副委員長	水村　雅啓	（入間）
第１Ｇ委員	坂口　　孝	（川越）
第２Ｇ委員	戸高　健司	（新座こぶし）
第３Ｇ委員	西澤　長次	（新狭山）
第４Ｇ委員	原島　生慈	（秩父）
第５Ｇ委員	五十幡和彦	（行田さくら）

地区ラーニング委員会		
委員長	渡邉　藤男	（熊谷南）
副委員長	西澤　長次	（新狭山）
委員	齊藤　勇司	（鶴ヶ島）
委員	戸高　健司	（新座こぶし）

RLI担当		
委員長	新島　修一	（深谷ノース）
副委員長	太田　雅孝	（秩父）
委員	日向　貴一	（所沢）
委員	大畑　　茂	（朝霞）
委員	神田　　茂	（東松山むさし）
委員	新井　啓介	（行田さくら）
委員	安齋治一郎	（寄居）
委員	下妻　慶悟	（深谷）
委員	髙橋　　豊	（本庄）
委員	坂田　光司	（深谷ノース）
委員	島村　拓史	（川越）
委員	矢島　淳一	（本庄）
担当地区副幹事	飯塚　秀司	（行田さくら）

DEI委員会		
委員長	栗原　雄一	（川越）
副委員長	八木　拓也	（川越）
委員	永島　　明	（川越）
委員	菊池　俊介	（川越）
委員	田村　　宏	（川越西）
委員	齊藤　大祐	（鶴ヶ島）
委員	山崎　一吉	（朝霞）
担当地区副幹事	鈴木敬一郎	（行田さくら）

地区戦略計画委員会		
委員長	水村　雅啓	（入間）
委員	高丹　秀篤	（深谷）
委員	坂口　　孝	（川越）
委員	ガバナーノミニー	（　　）
委員	栗山　　昇	（朝霞）
委員	山本　庄一	（川越小江戸）
委員	大畑　　茂	（朝霞）
委員	新井　啓介	（行田さくら）

危機管理委員会		
委員長	高柳　育行	（本庄）
委員	坂口　　孝	（川越）
委員	ガバナーノミニー	（　　）
委員	中村　幹也	（坂戸）
委員	高橋　貴子	（行田さくら）
委員	温井　康宏	（本庄）
委員	中鳶　　清	（鶴ヶ島）
委員	茂木　　聡	（本庄）
委員　弁護士	堀越　　孝	（川越）
委員　メディア	澤田　稔行	（埼玉新聞）
委員　医師	廣瀬　哲也	（川越）

ローターアクト委員会		
委員長	中村　幹也	（坂戸）
委員	和田　尚也	（川越）
委員	新井　正健	（坂戸）
委員	清水　康弘	（坂戸）
委員	川本　祐希	（川越RAC）
委員	長谷川春樹	（城西大学RAC）
担当地区副幹事	春日　雅樹	（行田さくら）

ガバナー補佐／クラブ管理・運営担当		
第１Ｇ補佐	坂口　　孝	（川越）
第２Ｇ補佐	島田　敏郎	（富士見）
第３Ｇ補佐	倉片　順司	（所沢）
第４Ｇ補佐	柴崎　　猛	（寄居）
第５Ｇ補佐	田中　哲夫	（熊谷）

国際大会推進委員会		
委員長	相原　茂吉	（川越）
副委員長	丑久保紀美	（行田さくら）
委員	戸口　真也	（川越）
委員	長根　章浩	（富士見）
委員	鳥居由美子	（所沢）
委員	今泉　学之	（秩父）

地区大会実行委員会		
相談役	清水　孝男	（行田さくら）
会長	矢澤　大和	（行田さくら）
実行委員長	新井　啓介	（行田さくら）
副実行委員長	倉持成一郎	（行田さくら）
副実行委員長	阿部秀二郎	（行田さくら）
副実行委員長	半田　　太	（行田さくら）
副実行委員長	小林　群司	（行田）
副実行委員長	馬橋　亟男	（吹上）

地区大会　コ　ホストクラブ
行田RC
吹上RC

ロータリー財団監査委員会		
委員長	西川　孝博	（川越）
委員	西澤　克己	（鶴ヶ島）
委員	近藤　武弘	（川越）

地区幹事		
	田島　博夫	（行田さくら）

地区副幹事		
	島﨑　義春	（行田さくら）
	鈴木敬一郎	（行田さくら）
	春日　雅樹	（行田さくら）
公式訪問担当	大谷　文孝	（行田さくら）
	川野　健人	（行田さくら）
	高橋　貴子	（行田さくら）
	長島　　豊	（行田さくら）
	早﨑　　敬	（行田さくら）
	宮本　伸子	（行田さくら）
	飯塚　秀司	（行田さくら）
	松岡　由浩	（行田さくら）
	中村　重継	（行田さくら）
	山岸　泰輔	（行田さくら）
	栗原　雄一	（川越）

ガバナー月信編集委員会		
委員長	川野　健人	（行田さくら）
副委員長	松岡　由浩	（行田さくら）
委員	神田日出雄	（行田さくら）
委員	渡辺　昭孝	（行田さくら）
委員	梁瀬　里司	（行田さくら）
委員	飯塚　秀司	（行田さくら）

財務委員会		
委員長	忽滑谷　明	（入間）
委員	田島　高久	（深谷）
会計	田島　博夫	（行田さくら）
監査	前嶋　修身	（熊谷）

地区研修協議会ホストクラブ
入間南RC

奉仕プロジェクト委員会

会員増強委員会		
P.D.G	髙丹　秀篤	（深谷）
委員長	原島　生慈	（秩父）
副委員長	山田　哲也	（川越）
委員	都築　敏夫	（飯能）
委員	大村　相基	（志木）
委員	小林勇次郎	（川越）
委員	塚田　貴幸	（熊谷籠原）
委員	萩原喜八郎	（富士見）
委員	鈴木　早苗	（和光）
担当地区副幹事	早﨑　　敬	（行田さくら）

公共イメージ委員会		
P.D.G	水村　雅啓	（入間）
委員長	菊池　俊介	（川越）
副委員長	須田　礼子	（本庄）
副委員長	坂田　光司	（深谷ノース）
委員	新　　道行	（深谷）
委員	大谷　龍之	（川越小江戸）
委員	尾崎　孝好	（富士見）
委員	鈴木　　聡	（熊谷南）
担当地区副幹事	宮本　伸子	（行田さくら）

職業奉仕委員会		
P.D.G	相原　茂吉	（川越）
委員長	小髙　　章	（川越）
副委員長	野溝　　守	（川越）
委員	林　　好久	（東松山むさし）
委員	前島　宏之	（飯能）
委員	谷山　　誠	（加須）
委員	今井慶一郎	（深谷）
委員	齋藤　大祐	（鶴ヶ島）
委員	市川　　大	（鶴ヶ島）
委員	下境　将寛	（深谷）
委員	梅沢　雅利	（所沢東）
担当地区副幹事	大谷　文孝	（行田さくら）

社会奉仕委員会		
P.D.G	鈴木　秀憲	（吹上）
統轄委員長	金井　福則	（本庄）

地域社会奉仕委員会		
委員長	五十嵐敦子	（本庄）
副委員長	小林　弘満	（深谷東）
委員	堀越　康司	（加須）
委員	半田　　太	（行田さくら）
委員	櫻澤　真琴	（本庄）
委員	登坂　一彦	（鶴ヶ島）
委員	西澤　正夫	（入間南）
委員	大谷まり子	（深谷）
委員	巴　　高志	（本庄）

子ども家庭委員会		
委員長	下境　将寛	（深谷）
副委員長	小松　和弘	（行田）
委員	米原　恭淳	（川越）
委員	晝間　和弘	（入間）
委員	小林　群司	（行田）
委員	長谷川京子	（本庄）
担当地区副幹事	松岡　由浩	（行田さくら）

国際奉仕委員会		
P.D.G	茂木　　正	（本庄）
統轄委員長	正田　康高	（深谷東）

グローバルサポート委員会		
委員長	梅澤　　茂	（深谷ノース）
副委員長	田中　哲夫	（熊谷）
委員	髙畑　泰寿	（秩父）
委員	長谷川順一	（深谷ノース）
委員	鯨井　隆行	（熊谷）
委員	橋本　和行	（岡部）
委員	足立　修平	（深谷）
委員	廣橋　宣光	（深谷東）

グローバル交流委員会		
委員長	大舘　　廣	（所沢中央）
副委員長	赤坂　匠康	（寄居）
委員	中川　　潤	（新所沢）
委員	笠原　康男	（熊谷籠原）
委員	森田　淳一	（寄居）
委員	新井　清貴	（熊谷）
委員	金子　　章	（本庄）
委員	高橋　信介	（深谷東）
担当地区副幹事	長島　　豊	（行田さくら）

青少年プログラム委員会		
P.D.G	細井　保雄	（行田さくら）
統轄委員長	高橋　貴子	（行田さくら）

アクト・ライラ委員会		
委員長	西浦　建貴	（志木）
副委員長	中島　洋志	（所沢東）
委員	高橋　哲彦	（川越）
委員	吉原　　正	（志木）
委員	後藤　賢治	（入間）
委員	新倉　良之	（所沢東）
委員	近藤　勝美	（入間南）
委員	大嶋　俊久	（深谷）

青少年交換委員会		
委員長	温井　康宏	（本庄）
副委員長	押野見孝道	（深谷）
委員	坂口　　孝	（川越）
委員	岡部みゆき	（坂戸さつき）
委員	竹内　英明	（富士見）
委員	清水　洋行	（入間南）
委員	森橋　憲良	（入間南）
委員	小島　賢大	（本庄）
委員	川野　健人	（行田さくら）

※担当地区副幹事は高橋貴子（行田さくら）

ロータリー財団委員会		
P.D.G	前嶋　修身	（熊谷）
統轄委員長	茂木　　聡	（本庄）

ポリオプラス委員会		
委員長	中嶋理恵子	（羽生）
副委員長	安齋治一郎	（寄居）
委員	市川　治子	（越生毛呂）

資金推進委員会		
委員長	荒木　和之	（朝霞）
副委員長	日向美津江	（熊谷）
委員	熊谷　俊子	（深谷）
委員	遠藤　貴博	（志木）

補助金委員会		
委員長	小林　　肇	（熊谷）
副委員長	栗原　雄一	（川越）
委員	鳥居由美子	（所沢）
委員	溝田　義信	（熊谷）

財団資金管理委員会		
委員長	大﨑　光二	（飯能）
副委員長	白幡　英悟	（入間）
委員	有岡　俊高	（川越中央）
委員	寺田　恭典	（深谷）

奨学学友・平和フェロー委員会		
委員長	江崎　浩史	（新所沢）
副委員長	島村　拓史	（川越）
委員	横山　明美	（鶴ヶ島）
担当地区副幹事	山岸　泰輔	（行田さくら）

ロータリー米山記念奨学委員会		
P.D.G	高柳　育行	（本庄）
統轄委員長	中嶌　　清	（鶴ヶ島）

推進委員会		
委員長	一柳　達朗	（入間）
副委員長	山﨑　共子	（川越）
委員	新井　裕喜	（羽生）
委員	白井　　威	（日高）
委員	京野　弘一	（川越）

学友委員会		
委員長	田久保眞理子	（熊谷）
副委員長	赤坂　匠康	（寄居）
委員	東　　美栄	（狭山中央）
委員	櫻井　祐治	（本庄）
委員	向井　宏倫	（鶴ヶ島）
委員	野仲　啓明	（入間南）
担当地区副幹事	中村　重継	（行田さくら）

2024-25年度　地区活動方針

― 自分を磨き、事業も磨き、**世界平和**に貢献するために ―

入って良かったロータリー

Rotary Moment　会員誰もが、

ロータリーで出会った感動と魅力を語れるように

国際ロータリー第2570地区　会員数増減表

ロータリークラブ（RC）

ガバナー	1993～94		1994～95		1995～96		1996～97		1997～98		1998～99		1999～00		2000～01	
	今泉 清詞		田中 一郎		金子 千侍		大舘 清次		寺山 栄一		本塚 文雄		梅沢 定彦		髙橋 福八	
1	熊谷	116	熊谷	119	熊谷	114	熊谷	112	熊谷	110	熊谷	102	熊谷	98	本庄	101
2	所沢	102	川越	99	川越	100	川越	94	所沢	95	川越	94	本庄	90	熊谷	94
3	川越	98	深谷	96	所沢	96	所沢	93	深谷	94	所沢	91	深谷	86	川越	87
4	深谷	94	所沢	95	本庄	92	深谷	93	川越	92	深谷	90	川越	83	所沢	82
5	本庄	92	本庄	90	深谷	91	本庄	88	本庄	90	本庄	88	所沢	82	深谷	80
6	所沢西	83	所沢西	85	所沢西	80	東松山	77	飯能	72	深谷東	74	深谷東	71	深谷東	65
7	東松山	79	東松山	70	東松山	79	飯能	72	東松山	68	飯能	69	飯能	67	坂戸	60
8	坂戸	68	飯能	68	熊谷東	71	熊谷東	70	深谷東	68	坂戸	68	坂戸	63	飯能	59
9	熊谷東	68	熊谷東	68	坂戸	69	坂戸	68	行田	67	所沢西	66	行田	63	行田	59
10	飯能	64	坂戸	66	飯能	67	所沢西	68	坂戸	66	入間	65	入間	62	入間	57
11	深谷東	63	行田	65	行田	65	行田	67	所沢西	65	行田	65	羽生	59	富士見	55
12	行田	63	深谷東	64	深谷東	63	深谷東	66	羽生	65	羽生	63	所沢西	57	秩父	55
13	小川	62	入間	63	羽生	63	羽生	64	入間	64	東松山	58	秩父	57	羽生	54
14	所沢東	62	羽生	63	寄居	61	入間	63	秩父	59	秩父	58	熊谷東	55	所沢西	53
15	羽生	62	所沢東	62	新所沢	60	新所沢	61	熊谷東	58	富士見	57	富士見	54	寄居	52
16	入間	60	小川	59	秩父	60	秩父	61	新所沢	57	熊谷東	57	新所沢	53	熊谷東	52
17	新所沢	60	新所沢	59	入間	58	寄居	58	所沢東	57	さくら	56	東松山	52	熊谷南	51
18	川越南	59	秩父	58	小川	57	所沢東	57	富士見	56	寄居	55	朝霞	51	朝霞	48
19	入間南	56	入間南	57	入間南	57	小川	56	朝霞	53	新所沢	54	寄居	50	志木	48
20	朝霞	55	寄居	57	所沢東	55	朝霞	54	寄居	53	所沢東	53	さくら	50	狭山	48
21	秩父	55	富士見	56	朝霞	54	富士見	53	さくら	53	朝霞	52	志木	49	所沢東	47
22	富士見	54	熊谷西	54	富士見	51	志木	51	志木	51	加須	51	狭山	47	さくら	47
23	熊谷西	54	朝霞	53	さくら	50	入間南	51	新狭山	51	志木	48	加須	47	所・中	46
24	寄居	52	加須	53	加須	49	さくら	51	加須	51	狭山	48	熊谷南	47	新所沢	45
25	加須	52	さくら	52	川越南	48	新狭山	50	小川	50	新狭山	48	新狭山	46	加須	45
26	和光	51	川越西	50	志木	48	狭・中	48	所・中	50	所・中	48	所・中	46	熊谷西	44
27	さくら	50	鶴ヶ島	50	川越西	47	川越西	47	熊谷西	49	熊谷南	48	熊谷西	46	入間南	43
28	川越西	48	和光	50	所・中	47	所・中	47	上福岡	47	入間南	46	所沢東	45	新狭山	42
29	鶴ヶ島	48	川越南	47	狭・中	47	児玉	47	入間南	47	むさし	45	児玉	44	児玉	41
30	上福岡	47	志木	46	和光	46	加須	47	川越西	46	熊谷西	45	むさし	43	東松山	40
31	志木	47	新座	46	狭山	46	熊谷西	47	狭山	45	川越西	44	川越西	42	上福岡	38
32	狭山	47	川・中	45	新狭山	46	上福岡	44	狭・中	45	児玉	44	上福岡	42	川越西	37
33	新狭山	47	籠原	45	川・中	45	新座	44	和光	44	小川	43	入間南	40	むさし	36
34	妻沼	47	吹上	44	上福岡	44	狭山	44	熊谷南	44	上福岡	42	日高	39	新座	35
35	籠原	47	上福岡	43	熊谷西	44	むさし	43	むさし	43	川・中	41	小川	37	本庄南	35
36	川・中	46	新狭山	43	新座	43	川・中	42	児玉	43	日高	41	越・毛	37	越・毛	34
37	新座	43	川越東	42	川越東	42	和光	42	川・中	42	新座	39	川・中	37	川・中	34
38	吹上	43	狭山	42	吹上	42	日高	41	日高	42	和光	39	和光	36	狭・中	34
39	川越東	41	狭・中	42	籠原	42	川越南	40	籠原	40	狭・中	39	岡部	36	鶴ヶ島	33
40	所・中	40	日高	41	むさし	40	吹上	40	新座	39	本庄南	36	鶴ヶ島	35	和光	33
41	日高	39	所・中	41	日高	40	川越東	39	吹上	37	川越東	35	本庄南	35	岡部	33
42	狭・中	38	児玉	40	越・毛	39	越・毛	38	本庄南	36	岡部	35	新座	34	日高	31
43	児玉	38	妻沼	38	児玉	39	妻沼	38	越・毛	35	越・毛	34	籠原	33	川越南	29
44	越・毛	37	越・毛	37	妻沼	39	本庄南	37	川越東	35	上里	34	狭・中	32	川本	29
45	ｷｬﾛｯﾄ	37	ｷｬﾛｯﾄ	35	さつき	35	籠原	37	上里	35	吹上	34	吹上	32	吹上	29
46	皆・長	37	さつき	34	ｷｬﾛｯﾄ	35	上里	36	鶴ヶ島	34	籠原	34	川越南	31	小川	28
47	岡部	33	岡部	34	本庄南	34	岡部	34	岡部	34	川越南	33	川越東	30	川越東	27
48	さつき	32	皆・長	32	岡部	33	ｷｬﾛｯﾄ	33	ｷｬﾛｯﾄ	33	鶴ヶ島	33	川本	30	ｷｬﾛｯﾄ	27
49	上里	32	本庄南	30	皆・長	33	鶴ヶ島	32	川本	31	ｷｬﾛｯﾄ	32	ｷｬﾛｯﾄ	29	籠原	27
50	川本	31	上里	29	川本	28	皆・長	32	皆・長	31	川本	32	さつき	26	柳瀬川	23
51	柳瀬川	25	川本	29	鶴ヶ島	27	さつき	31	柳瀬川	30	柳瀬川	28	柳瀬川	24	上里	23
52			こぶし	27	こぶし	27	柳瀬川	31	川越南	28	さつき	26	上里	24	さつき	22
53			柳瀬川	25	上里	27	川本	31	妻沼	28	皆・長	26	皆・長	21	こぶし	20
54					柳瀬川	23	こぶし	26	さつき	26	こぶし	21	こぶし	20	妻沼	17
55									こぶし	24	妻沼	21	妻沼	18	皆・長	16
56																
計	2,804		2,838		2,838		2,836		2,808		2,728		2,563		2,430	
AV	55		54		53		53		51		50		47		44	

ガバナー	2001～02		2002～03		2003～04		2004～05		2005～06		2006～07		2007～08		2008～09	
	小池 英輔		牛窪 栄吉		髙山 孝		橋田弥寿男		野中 弘之		鈴木 勲二		石川 嘉彦		真下 和男	
1	熊谷	98	本庄	105	川越	88	川越	84	熊谷	81	川越	85	熊谷	88	熊谷	92
2	本庄	97	川越	92	本庄	87	熊谷	84	川越	79	熊谷	84	川越	80	川越	85
3	川越	95	熊谷	88	熊谷	85	本庄	77	本庄	73	本庄	76	本庄	72	所沢	69
4	所沢	80	所沢	75	深谷東	72	行田	73	行田	72	深谷東	68	深谷東	70	本庄	69
5	深谷	69	深谷	74	深谷	71	所沢	69	深谷東	68	所沢	64	所沢	64	深谷東	67
6	飯能	60	深谷東	72	所沢	70	深谷	66	所沢	65	行田	63	行田	63	行田	63
7	深谷東	60	行田	68	行田	69	深谷東	66	深谷	63	深谷	62	飯能	59	深谷	62
8	行田	60	飯能	59	飯能	55	飯能	57	飯能	54	飯能	54	深谷	58	飯能	61
9	坂戸	59	坂戸	58	所沢西	53	所沢西	51	所沢西	49	秩父	52	秩父	54	秩父	55
10	入間	56	所沢西	54	坂戸	52	秩父	49	秩父	49	所沢西	47	志木	48	志木	48
11	所沢西	56	富士見	52	秩父	49	富士見	47	富士見	47	志木	46	所沢西	47	富士見	46
12	富士見	55	さくら	51	富士見	48	入間	47	さくら	47	富士見	45	入間	46	所沢西	44
13	熊谷東	53	入間	50	さくら	48	さくら	47	志木	46	入間	45	富士見	45	入間	43
14	羽生	52	秩父	50	朝霞	47	坂戸	46	寄居	46	ノース	44	ノース	43	さくら	41
15	秩父	51	朝霞	48	入間	47	志木	46	入間	45	坂戸	41	羽生	42	所・中	40
16	寄居	49	志木	46	志木	45	朝霞	44	狭・中	43	所・中	41	所・中	41	羽生	40
17	さくら	49	熊谷東	46	所・中	45	狭・中	43	東松山	41	東松山	40	狭・中	40	ノース	39
18	熊谷南	48	所・中	45	狭・中	43	所・中	42	朝霞	41	朝霞	40	さくら	40	東松山	38
19	朝霞	47	熊谷南	45	寄居	43	寄居	42	ノース	41	新座	40	加須	39	所沢東	38
20	志木	46	寄居	43	熊谷南	43	熊谷東	42	熊谷東	41	狭・中	40	新座	38	寄居	38
21	狭山	45	羽生	43	熊谷西	42	ノース	41	坂戸	40	寄居	40	坂戸	37	加須	38
22	所沢東	45	熊谷西	43	熊谷東	42	所沢東	40	所・中	40	さくら	40	所沢東	37	新所沢	37
23	所・中	45	新所沢	42	所沢東	41	熊谷西	40	熊谷南	40	熊谷東	39	新所沢	36	狭・中	37
24	熊谷西	45	新座	41	東松山	40	熊谷南	40	新座	39	新所沢	38	入間南	36	新座	36
25	新所沢	44	狭山	41	新座	40	東松山	39	所沢東	39	所沢東	38	寄居	36	入間南	36
26	新座	43	所沢東	41	狭山	40	新座	39	熊谷西	38	羽生	38	熊谷東	36	朝霞	35
27	東松山	42	加須	41	新所沢	38	羽生	37	入間南	36	熊谷南	38	東松山	35	むさし	34
28	新狭山	42	狭・中	40	ノース	38	新所沢	35	羽生	35	入間南	37	川・中	35	熊谷東	34
29	加須	42	東松山	38	加須	38	川・中	34	新所沢	34	熊谷西	36	朝霞	35	坂戸	33
30	入間南	40	入間南	38	川・中	35	児玉	34	川・中	33	川・中	35	熊谷西	33	川・中	33
31	狭・中	39	新狭山	37	入間南	35	入間南	33	鶴ヶ島	32	新狭山	33	熊谷南	33	熊谷西	33
32	本庄南	36	ノース	36	羽生	35	加須	33	上福岡	32	加須	33	むさし	32	鶴ヶ島	30
33	ノース	36	上福岡	35	岡部	34	狭山	32	児玉	32	鶴ヶ島	31	児玉	31	川越南	29
34	むさし	35	川・中	34	児玉	33	岡部	32	加須	32	上福岡	31	新狭山	30	熊谷南	29
35	川越西	34	むさし	34	新狭山	32	川越西	31	新狭山	30	児玉	31	越・毛	29	和光	27
36	児玉	34	児玉	34	川越西	31	日高	31	岡部	30	むさし	30	鶴ヶ島	29	新狭山	27
37	川・中	33	岡部	34	むさし	31	新狭山	31	川越西	29	岡部	30	和光	29	岡部	27
38	上福岡	33	日高	33	日高	31	鶴ヶ島	30	むさし	29	川越西	29	川越西	28	越・毛	26
39	日高	33	本庄南	33	本庄南	31	むさし	29	越・毛	28	和光	29	籠原	27	川越西	26
40	岡部	33	越・毛	32	越・毛	30	上福岡	29	狭山	28	日高	28	岡部	26	日高	25
41	鶴ヶ島	31	川越西	31	鶴ヶ島	30	本庄南	28	日高	28	籠原	28	日高	25	児玉	24
42	越・毛	30	鶴ヶ島	29	上福岡	29	越・毛	27	本庄南	28	越・毛	25	本庄南	24	籠原	24
43	和光	30	和光	29	籠原	28	籠原	27	和光	27	狭山	25	上福岡	23	狭山	23
44	籠原	30	籠原	27	和光	27	和光	25	川本	26	本庄南	25	狭山	22	本庄南	22
45	小川	29	川越南	26	川本	25	川本	25	籠原	26	川本	24	こぶし	21	さつき	21
46	川越南	29	川本	26	さつき	24	さつき	22	さつき	22	さつき	22	さつき	20	上福岡	21
47	川本	27	さつき	23	川越南	23	川越南	20	川越南	19	川越南	19	川本	20	こぶし	18
48	川越東	26	川越東	22	こぶし	20	吹上	20	吹上	19	柳瀬川	19	吹上	20	川本	18
49	吹上	23	こぶし	21	吹上	19	上里	17	柳瀬川	18	吹上	19	柳瀬川	19	吹上	18
50	さつき	22	吹上	21	ｷｬﾛｯﾄ	17	小川	16	上里	17	小川	15	川越南	18	柳瀬川	17
51	こぶし	21	小川	20	柳瀬川	17	柳瀬川	16	小川	16	こぶし	15	皆・長	15	皆・長	15
52	ｷｬﾛｯﾄ	20	ｷｬﾛｯﾄ	18	小川	16	こぶし	16	ｷｬﾛｯﾄ	15	皆・長	14	小川	12	ｷｬﾛｯﾄ	12
53	上里	19	柳瀬川	16	川越東	16	川越東	15	こぶし	14	ｷｬﾛｯﾄ	13	ｷｬﾛｯﾄ	12	小川	11
54	柳瀬川	17	上里	16	上里	14	ｷｬﾛｯﾄ	15	川越東	13	川越東	11	川越東	11	上里	8
55	皆・長	16	皆・長	16	皆・長	13	皆・長	13	皆・長	13	上里	8	上里	8	妻沼	6
56	妻沼	12	妻沼	11	妻沼	8	妻沼	7	妻沼	7	妻沼	6	妻沼	6		
計	2,401		2,323		2,203		2,121		2,075		2,049		2,003		1,968	
AV	43		41		39		38		37		37		36		36	
															川越東吸収	

ガバナー	2009～10		2010～11		2011～12		2012～13		2013～14		2014～15		2015～16		2016～17	
	加藤 玄静		西川武重郎		立原 雅夫		鈴木 秀憲		中井眞一郎		坂本 元彦		高柳 育行		前嶋 修身	
1	熊谷	89	熊谷	89	熊谷	88	熊谷	89	熊谷	91	川越	90	川越	89	川越	91
2	川越	87	川越	85	川越	77	川越	86	川越	86	熊谷	90	熊谷	88	熊谷	90
3	所沢	65	本庄	67	深谷東	72	本庄	73	深谷東	76	本庄	76	本庄	72	本庄	72
4	本庄	65	深谷東	64	本庄	65	深谷東	71	本庄	71	深谷東	70	深谷東	69	深谷東	68
5	深谷東	65	所沢	60	所沢	60	所沢	59	深谷	58	飯能	58	行田	60	行田	65
6	深谷	64	飯能	58	深谷	56	深谷	57	所沢	58	深谷	57	深谷	57	所沢	57
7	飯能	62	深谷	58	飯能	55	行田	55	飯能	57	所沢	55	所沢	55	飯能	57
8	行田	55	行田	54	行田	54	飯能	54	行田	54	行田	55	飯能	54	深谷	57
9	秩父	52	秩父	52	秩父	51	秩父	50	秩父	52	秩父	50	秩父	52	秩父	52
10	志木	48	志木	50	志木	50	志木	49	富士見	50	富士見	48	富士見	47	さくら	50
11	富士見	46	富士見	45	富士見	47	富士見	49	志木	49	志木	47	羽生	47	志木	47
12	所沢西	44	入間	45	入間	42	さくら	42	羽生	43	羽生	45	志木	45	富士見	46
13	入間	43	所沢西	43	さくら	40	羽生	42	さくら	41	むさし	40	入間	42	羽生	46
14	加須	39	さくら	39	所沢西	39	入間	39	入間	39	入間	40	さくら	41	入間	44
15	さくら	39	所沢東	38	所沢東	38	入間南	39	入間南	39	さくら	40	入間南	40	むさし	42
16	東松山	37	所・中	37	加須	38	所沢西	38	寄居	38	入間南	39	むさし	39	入間南	42
17	所・中	37	加須	37	羽生	37	寄居	38	所沢西	37	所沢東	36	所沢東	38	所沢東	41
18	寄居	37	ノース	36	所・中	37	所沢東	37	所沢東	37	狭山中	36	狭山中	35	ノース	34
19	ノース	37	羽生	36	東松山	36	加須	37	むさし	37	朝霞	34	ノース	33	狭山中	32
20	所沢東	36	朝霞	35	朝霞	35	所・中	37	所・中	35	所沢西	34	川・中	32	坂戸	30
21	羽生	36	入間南	35	むさし	35	むさし	36	狭山中	34	所・中	34	朝霞	31	鶴ヶ島	30
22	川・中	35	寄居	35	寄居	34	東松山	33	ノース	34	川・中	33	鶴ヶ島	30	川・中	30
23	朝霞	35	東松山	34	入間南	34	朝霞	33	川・中	34	寄居	33	新座	30	朝霞	30
24	入間南	35	むさし	34	川・中	32	ノース	33	朝霞	32	ノース	33	坂戸	29	加須	30
25	新座	33	熊谷東	33	狭山中	31	熊谷東	31	加須	31	加須	32	所・中	29	熊谷東	29
26	新所沢	33	狭山中	32	熊谷東	29	川・中	31	熊谷東	31	新座	29	加須	28	新座	28
27	狭山中	33	川・中	31	ノース	29	狭山中	29	東松山	30	鶴ヶ島	27	熊谷東	28	所沢西	28
28	むさし	32	鶴ヶ島	30	越・毛	28	籠原	27	鶴ヶ島	28	熊谷東	27	所沢西	27	東松山	26
29	熊谷東	31	新所沢	28	熊谷南	27	越・毛	26	新座	27	東松山	26	寄居	27	さつき	25
30	鶴ヶ島	29	熊谷南	28	籠原	27	鶴ヶ島	26	籠原	27	坂戸	26	東松山	26	籠原	25
31	越・毛	28	越・毛	27	新座	26	新座	26	越・毛	26	籠原	24	籠原	25	寄居	24
32	籠原	27	新座	27	日高	26	熊谷南	25	日高	25	新所沢	21	新所沢	19	所・中	22
33	熊谷西	26	籠原	27	坂戸	26	日高	25	坂戸	24	さつき	19	熊谷南	19	新所沢	20
34	熊谷南	26	新狭山	26	鶴ヶ島	24	坂戸	25	熊谷南	23	熊谷南	19	さつき	18	熊谷南	20
35	坂戸	25	坂戸	24	新狭山	24	新狭山	23	新狭山	21	日高	17	日高	17	日高	18
36	新狭山	25	日高	23	本庄南	22	さつき	20	さつき	20	越・毛	16	越・毛	16	川越西	17
37	狭山	24	狭山	22	新所沢	21	本庄南	20	本庄南	19	岡部	16	小江戸	15	越・毛	16
38	日高	24	さつき	21	和光	21	和光	20	岡部	18	本庄南	16	岡部	15	新狭山	16
39	川越南	22	熊谷西	21	熊谷西	21	新所沢	19	新所沢	17	小江戸	15	川越西	14	小江戸	15
40	岡部	22	本庄南	20	さつき	20	岡部	18	ｷｬﾛｯﾄ	13	川越西	15	ｷｬﾛｯﾄ	14	岡部	15
41	さつき	21	和光	19	岡部	19	狭山	17	和光	12	新狭山	15	新狭山	14	本庄南	14
42	和光	21	岡部	18	狭山	17	こぶし	15	狭山	12	ｷｬﾛｯﾄ	14	本庄南	14	ｷｬﾛｯﾄ	13
43	本庄南	21	小江戸	17	小江戸	16	川越西	15	皆・長	12	熊谷西	13	こぶし	12	こぶし	13
44	川越西	20	川越西	17	こぶし	16	小江戸	14	川越西	12	こぶし	12	川本	12	皆・長	12
45	児玉	19	皆・長	17	ふじ野	15	熊谷西	13	柳瀬川	12	川本	12	皆・長	12	川本	11
46	上福岡	17	ふじ野	16	皆・長	14	ｷｬﾛｯﾄ	13	熊谷西	11	皆・長	12	熊谷西	12	熊谷西	11
47	川本	17	こぶし	15	川越西	13	皆・長	12	こぶし	11	和光	11	吹上	11	吹上	11
48	皆・長	17	柳瀬川	12	ｷｬﾛｯﾄ	13	吹上	12	川本	11	柳瀬川	10	柳瀬川	10	柳瀬川	10
49	新座	16	児玉	12	川本	12	小川	12	児玉	11	吹上	10	小川	8	小川	7
50	吹上	15	川本	12	吹上	12	柳瀬川	12	小江戸	10	小川	9	和光	7	和光	5
51	柳瀬川	14	吹上	12	小川	11	川本	11	吹上	10	児玉	7	児玉	3	児玉	3
52	ｷｬﾛｯﾄ	12	小川	11	児玉	11	児玉	9	小川	10	狭山	6				
53	小川	11	ｷｬﾛｯﾄ	11	柳瀬川	10										
54	上里	7	上里	8												
55																
56																
計	1,856		1,783		1,733		1,722		1,696		1,649		1,607		1,637	
AV	34		33		33		33		33		32		31		32	
	妻沼解散		小江戸名変		上里解散		ふじみ野解散						狭山解散			

ガバナー	2017～18		2018～19		2019～20		2020～21		2021～22		2022～23		2024年2月末	
	細井 保雄		茂木 正		鈴木 秀憲		相原 茂吉		水村 雅啓		村田 貴紀		髙丹 秀篤	
1	熊谷	87	川越	94	川越	95	川越	96	川越	97	川越	96	川越	101
2	川越	86	熊谷	89	熊谷	89	熊谷	91	熊谷	92	熊谷	90	熊谷	98
3	本庄	78	本庄	80	本庄	73	本庄	77	本庄	74	本庄	76	本庄	93
4	行田	67	深谷東	67	深谷東	66	飯能	69	飯能	70	深谷東	70	深谷東	70
5	深谷東	64	行田	64	飯能	60	深谷東	67	深谷東	69	飯能	69	飯能	64
6	飯能	58	飯能	60	行田	60	行田	60	所沢	58	行田	60	所沢	62
7	所沢	57	所沢	58	所沢	58	所沢	58	行田	58	所沢	56	深谷	58
8	深谷	56	深谷	57	深谷	57	深谷	57	さくら	54	さくら	56	行田	56
9	秩父	51	秩父	50	さくら	51	さくら	53	深谷	51	深谷	55	秩父	53
10	さくら	51	さくら	50	秩父	49	秩父	49	所沢東	48	秩父	48	さくら	53
11	羽生	46	羽生	48	羽生	46	入間南	46	秩父	48	所沢東	46	志木	49
12	志木	45	志木	47	志木	44	羽生	44	入間南	43	羽生	44	所沢東	47
13	入間	44	富士見	45	むさし	43	むさし	43	むさし	42	入間南	43	羽生	42
14	所沢東	43	所沢東	44	所沢東	42	志木	43	羽生	42	むさし	42	入間	39
15	むさし	42	むさし	43	入間南	41	所沢東	43	志木	41	志木	42	所沢西	39
16	富士見	42	入間南	43	富士見	40	富士見	40	入間	37	入間	37	むさし	38
17	入間南	40	入間	42	入間	37	入間	36	富士見	34	富士見	34	入間南	38
18	ノース	35	ノース	32	坂戸	31	坂戸	31	所沢西	33	所沢西	34	富士見	37
19	鶴ヶ島	30	坂戸	31	所沢西	30	所沢西	31	寄居	32	寄居	32	寄居	36
20	新座	30	所沢西	30	川・中	29	寄居	30	坂戸	29	坂戸	31	鶴ヶ島	30
21	狭山中	30	狭山中	30	ノース	29	川・中	29	鶴ヶ島	29	鶴ヶ島	28	籠原	29
22	坂戸	29	鶴ヶ島	29	新座	27	ノース	29	ノース	27	ノース	28	坂戸	28
23	所沢西	29	新座	29	寄居	27	籠原	28	籠原	27	籠原	28	熊谷南	27
24	川・中	28	川・中	28	籠原	27	新座	27	加須	26	川・中	26	川越西	26
25	朝霞	28	朝霞	28	鶴ヶ島	26	熊谷東	27	川・中	25	加須	26	ノース	25
26	加須	28	熊谷東	28	熊谷東	26	鶴ヶ島	26	熊谷南	25	新座	25	東松山	24
27	熊谷東	28	籠原	28	朝霞	25	加須	25	川越西	24	熊谷南	25	川・中	23
28	籠原	28	加須	27	加須	25	東松山	23	朝霞	24	朝霞	24	朝霞	23
29	東松山	26	東松山	25	狭山中	23	朝霞	23	東松山	22	東松山	23	加須	23
30	寄居	24	所・中	24	新所沢	22	所・中	22	新座	22	熊谷東	23	新座	22
31	さつき	23	寄居	23	熊谷南	22	狭山中	22	熊谷東	21	川越西	20	さつき	20
32	所・中	23	熊谷南	22	東松山	21	熊谷南	22	所・中	20	さつき	20	日高	20
33	新所沢	20	さつき	20	所・中	21	新所沢	21	狭山中	20	新所沢	20	所・中	19
34	熊谷南	19	新所沢	20	さつき	20	川越西	20	さつき	19	狭山中	20	狭山中	19
35	日高	18	日高	19	川越西	19	さつき	20	日高	18	新狭山	19	熊谷東	19
36	岡部	17	越・毛	17	越・毛	16	新狭山	18	新狭山	17	所・中	19	新狭山	18
37	新狭山	16	川越西	17	日高	16	日高	17	小江戸	16	日高	18	新所沢	17
38	越・毛	15	小江戸	15	新狭山	16	小江戸	16	新所沢	16	小江戸	17	岡部	17
39	小江戸	15	新狭山	15	岡部	15	越・毛	15	岡部	16	和光	16	小江戸	15
40	川越西	15	本庄南	15	小江戸	13	岡部	15	越・毛	14	岡部	15	和光	11
41	本庄南	15	岡部	14	本庄南	13	和光	14	和光	14	越・毛	14	ｷｬﾛｯﾄ	10
42	ｷｬﾛｯﾄ	12	ｷｬﾛｯﾄ	12	皆・長	11	皆・長	11	ｷｬﾛｯﾄ	10	ｷｬﾛｯﾄ	10	越・毛	9
43	皆・長	12	皆・長	11	ｷｬﾛｯﾄ	10	ﾊﾟｽﾎﾟｰﾄ	11	こぶし	9	皆・長	10	こぶし	9
44	川本	10	小川	9	熊谷西	10	ｷｬﾛｯﾄ	10	皆・長	9	小川	9	皆・長	8
45	熊谷西	10	熊谷西	9	小川	8	こぶし	9	小川	8	こぶし	9	熊谷西	8
46	柳瀬川	9	こぶし	8	こぶし	8	熊谷西	9	熊谷西	7	熊谷西	7	小川	6
47	小川	8	川本	8	吹上	8	小川	8	川本	6	川本	6	川本	6
48	こぶし	7	吹上	7	川本	7	吹上	8	吹上	6	吹上	6	吹上	6
49	吹上	7	和光	6	和光	5	川本	7	ﾊﾟｽﾎﾟｰﾄ	4	ﾊﾟｽﾎﾟｰﾄ	5	児玉	2
50	和光	5	児玉	3	児玉	3	児玉	3	児玉	3	児玉	3	ﾊﾟｽﾎﾟｰﾄ	2
51	児玉	3	柳瀬川	0										
52														
53														
54														
55														
56														
計	1,609		1,620		1,560		1,599		1,556		1,580		1,594	
AV	32		32		31		32		31		32		32	
					志木柳瀬川解散		2570パスポート名変							

ローターアクトクラブ（RAC）

	2021～22		2022～23		2024年2月末	
1	城西大学	11	城西大学	17	城西大学	25
2	川越	6	川越	9	川越	9
計	17		26		34	

正確性を期すため、2021-22年以降の会員数を記載しています

END POLIO NOW

ポリオは根絶できる。みんなの力があれば

7月～	各クラブのポリオ根絶イベント
11月2・3・4日	RI第2570地区ポリオデー
11月23・24日	地区大会（尾身　茂先生　講演会）

2570地区
LINE公式アカウント

2570地区　公式サイト
https://rid2570.gr.jp/

ジャパンロータリー
ポータルサイト
https://www.japanrotary.club/

2024-25年度　地区活動方針

― 自分を磨き、事業も磨き、世界平和に貢献するために ―

入って良かったロータリー

Rotary Moment　会員誰もが、
ロータリーで出会った感動と魅力を語れるように

Rotary

RI会長エレクト　ステファニーA．アーチック
ガバナー　高丹　秀篤
ガバナーエレクト　五十幡　和彦
ホストクラブ　所沢東ロータリークラブ